HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式
BW-D9KV

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・
据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)
とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 ➔P.10～12 をお読みいただき、正しくお使いください。



初めてお使いのときや、お困りになったときは、同梱のDVDも是非ご覧ください。

DVDを再生できる環境でお使いください。



ビートウォッシュ
日立 湯効利用 洗濯乾燥機

もくじ

同梱のDVDもご覧ください。

ご使用の前に

使いかた

使いかた

お手入れ

お困りのときは・アフターサービスなど

お問い合わせの多い項目

●「C04」が表示される → P.76
●「C02」が表示される → P.76
●風呂水の吸水ができない → P.30～35､81
●糸くずや洗剤残りが気になる → P.18､19､84
●音や振動について → P.78､79
●運転時間が長い → P.83
●ふたが開かない → P.22



はじめに（特長）

湯効利用(お湯取)

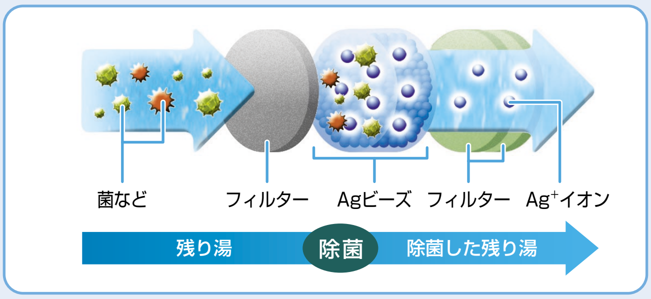
●「洗乾お湯取ポンプ」で洗濯にも乾燥にも残り湯を使える「湯効利用」なら、洗濯や洗濯～乾燥時の水道水使用量を約15Lに節水します。



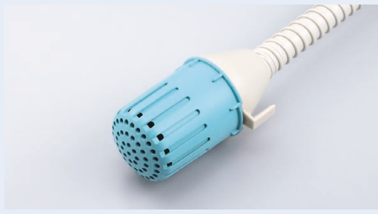
水道水使用量
洗濯、洗濯～乾燥時
約15L

除菌お湯取

●お湯取ホースの先端にAg除菌お湯取ユニットを搭載。残り湯に潜む雑菌を、AgビーズとAgビーズから溶け出すAg^{+}イオンがダブルでブロックします。(浴槽内のお湯、衣類は除菌できません) ➔P.31



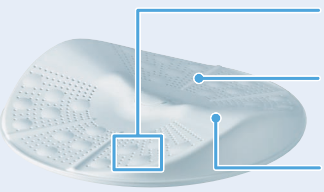
洗濯に使用する
残り湯を除菌



Ag除菌お湯取ユニット

エコビート洗浄

●トリプルビートウィングで、押して、たたいて、もみ洗い、しっかり汚れを落とすビートウォッシュが、さらに進化。新開発ビートボールによる洗濯板効果で、洗浄力がアップしました。

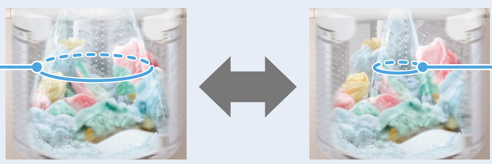


トリプルビートウィング



ワイドシャワーで
洗剤液が
しっかり浸透

●洗剤液を浸透させるために、シャワー幅が広がったり細くなったりを繰り返すワイドシャワーを採用。
循環による節水を実現しながら、きわだつ白さに。





「ホット高洗浄」ボタンONで、衣類に風を吹きかけ、洗剤を活性化させます。
(運転時間が約10分長くなります)

わがや流

●「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」運転の内容をお好みに変更して、3パターンまで登録できます。➔P.50

洗い時間やすすぎ行程などをお好みに合わせて、登録することができます。
登録すると、次回からボタン1つで簡単に操作できるので、よく使うコースは「わがや流」に登録しておくと便利です。



音声ガイド

●音声ガイド機能「おしえて」ボタンは運転状態や困ったときの解決策を音声でお知らせします。
●選んだコースの設定内容や運転中の状態、お知らせ表示(C○○など)が表示されたときには、内容と対処方法をお知らせします。音声は、音量調節することができます。➔P.62



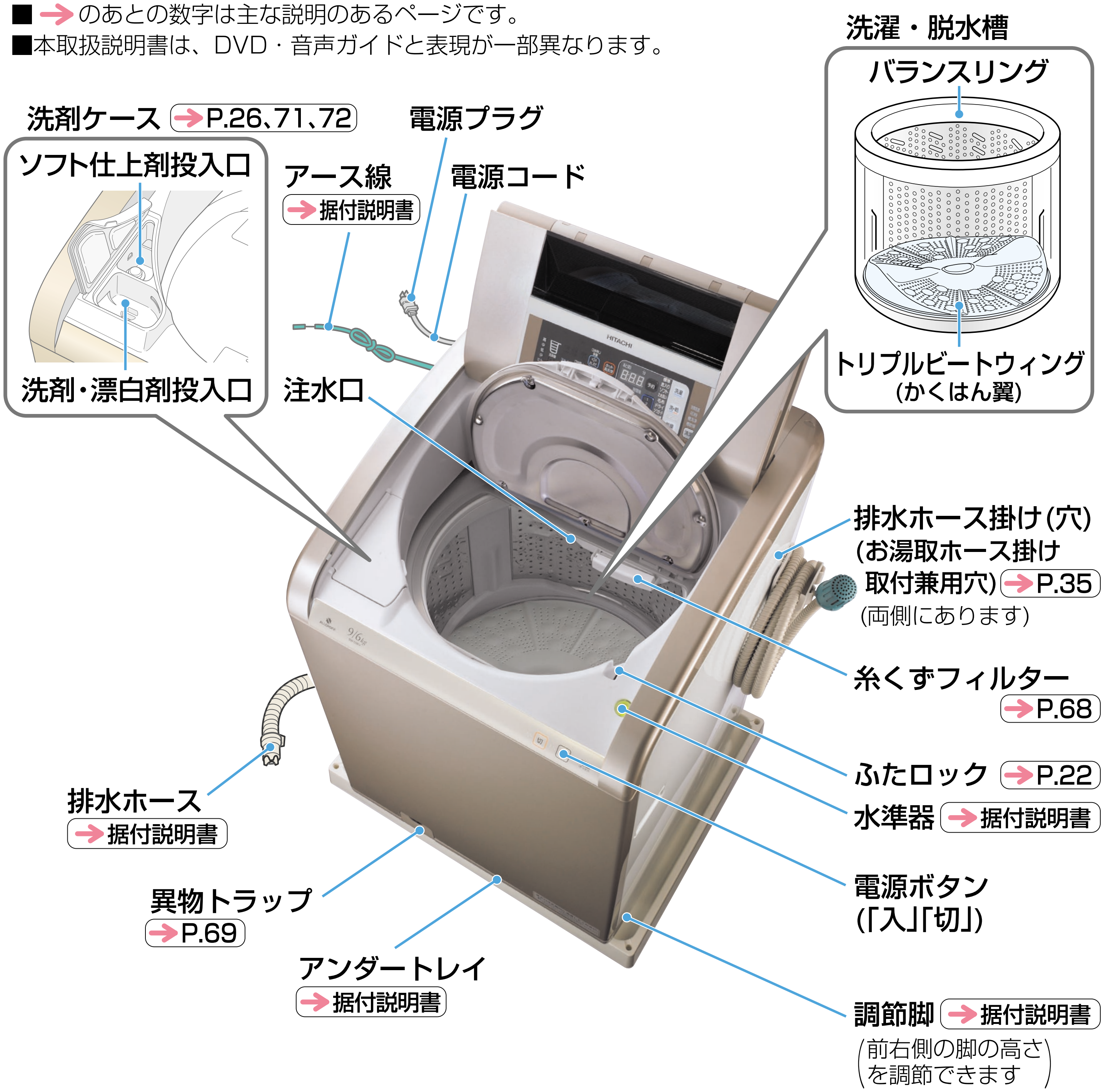
上手な使いかた(DVD同梱)

●本製品には、説明用DVDが同梱されています。
上手に使っていただくための方法を、映像で説明しています。
(お困りになったときにもご覧ください)

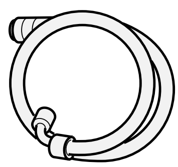
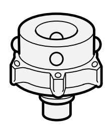
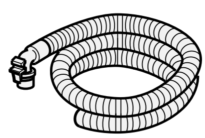
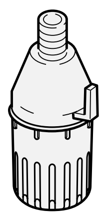
・ビート洗浄について　・洗濯物について　・お洗濯の手順　・片寄り修正運転
・運転中の音　・お手入れ　・お湯取　・お困りのときは

各部のなまえ・付属品

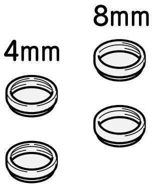
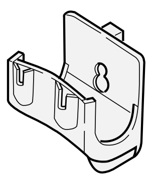
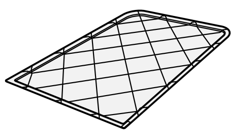
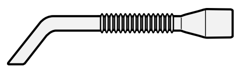
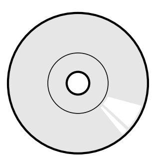
■ ➔ のあとの数字は主な説明のあるページです。
■本取扱説明書は、DVD・音声ガイドと表現が一部異なります。



付属品（「据付説明書」を参照ください）

給水ホース（約0.8m）	ワンタッチつぎて	お湯取ホース（約4m）（吸水ホース）	Ag除菌お湯取ユニット ➔P.73
			
（1本）	（1個）	（1本）	（1個）



脚キャップ（高さ調整用）	お湯取ホース掛け	アンダートレイ	スイコミノズル	DVD 上手な使いかた
➔据付説明書	➔P.35	洗濯・脱水槽の結露水が床面をぬらすのを防ぎます	➔P.71	➔P.5
				
（4個）	（1個）	（1個）	（1個）	（1枚）

操作パネルのはたらき

お知らせ表示

高温 ➔P.22
●洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。

(ふたロック) ➔P.22
●ふたがロックされている間、点灯します。

乾燥フィルター ➔P.70､77
●乾燥フィルターが正しく装着されていないときや目詰まりしたときに点灯または点滅します。

異物トラップ ➔P.69､77
●異物トラップや糸くずフィルターが目詰まりしたときや、正しくセットされていないときに点灯します。

音声ガイド ➔P.62

ボタンを押すと、設定しているコースの内容や、運転中の動作内容、また、お知らせ表示が表示されている場合は、その対処方法を音声でお知らせします。

●3秒押しで音量が変更できます。

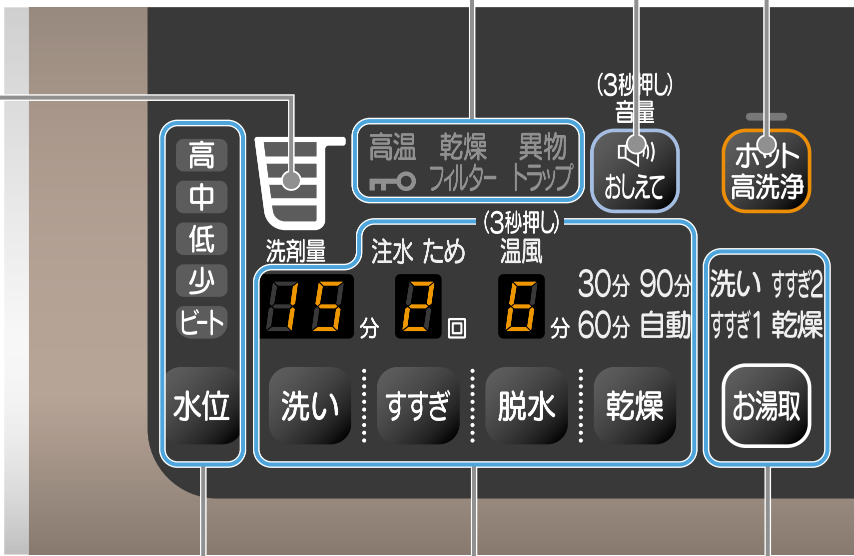
ホット高洗浄を使う ➔P.67

衣類に温風を吹きかけ、洗剤を活性化させて洗います。

●設定できないコースもあります。

洗剤量目安表示 ➔P.24

投入する洗剤量の目安を表示します。



水位を変える ➔P.25､51

「ため洗い」「毛布」「ドライ」コースの場合に、お好みに合わせて水位を設定できます。

●「ドライ」コースの場合は、「少」「低」のみとなります。

●洗い中に設定水位に達したあとは変更できません。

運転内容を変える ➔P.54､58~61

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。

●スタート後は、「一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。※「洗いのみ」を運転した場合は、内容は変更できません。

●内容を変更できないコースもあります。

風呂水を使う ➔P.32

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用できる行程が順に点灯します。

●風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。

●設定できないコースもあります。

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

洗濯	ほぐし脱水の設定・解除ができます。	➔P.66	スタート一時停止	終了予告音の設定・解除ができます。	➔P.63
洗･乾	運転スタート音・終了音が変えられます。	➔P.63	脱水	温風脱水の設定・解除ができます。	➔P.65
乾燥	ふんわりガードの設定・解除ができます。	➔P.66	おしえて	音声ガイドの音量調節ができます。	➔P.62

残時間･洗剤量･予約時間･お知らせ表示

- **運転スタート後に残時間の目安を表示します。** ➔P.24
- **洗剤量の目安を表示します。** ➔P.24
- **予約ボタンを押すごとに予約設定時間が表示されます。** ➔P.56
  予約運転スタート後は､｢予約｣のみが点灯します。

予　約 ➔P.56

運転終了時間を､3～12時間後まで1時間単位で予約できます。

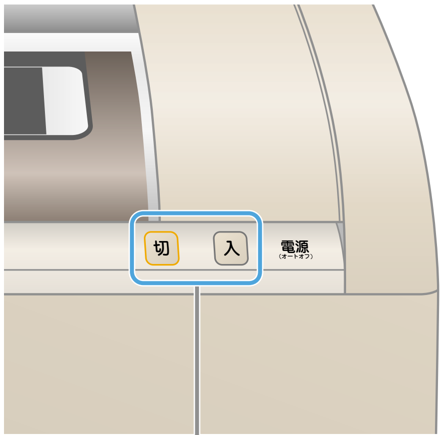
- 予約設定できないコースもあります。
- ｢乾燥｣｢清潔｣運転はいずれも予約できません。

コースを選ぶ

｢洗濯｣｢洗▸乾｣｢乾燥｣｢清潔｣ボタンを押すと､選べるコースが順に点灯します。 ➔P.36､38､48

- ｢洗濯｣｢洗▸乾｣｢乾燥｣｢清潔｣によって､選べるコースは異なります。





スタート／一時停止

運転のスタートや､ 一時停止を行います。

- 乾燥中に｢一時停止｣を押しても､洗濯･脱水槽内が冷えるまでふたは開きません。➔P.22
- 運転中に｢一時停止｣を押しても､洗濯･脱水槽の回転が止まるまでふたは開きません。➔P.22

わがや流 ➔P.50

お好みの運転内容を､3パターンまで登録させることができます。(3秒押し操作で設定が変わる機能は記憶できません)

電　源

電源の入･切を行います。

- 運転が終了すると自動的に電源が切れます。
- 電源｢入｣のままスタートさせずに10分間放置すると､自動的に電源が切れます。
  (電源オートオフについて ➔P.77)

お湯取	清水すすぎの設定・解除ができます。➔P.63 お湯取設定を記憶する／しないを切り替えることができます。➔P.62	予約	各機能の設定・解除ができます。 ・温度センサー制御の設定・解除ができます。➔P.64 ・ほこりクリーニングの設定・解除ができます。➔P.64 ・乾き具合の調整ができます。➔P.65

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例
「警告や注意を促す」内容のものです。
してはいけない「禁止」内容のものです。
実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

電源プラグや電源コードは

●**定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●**電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く**
感電やショートして発火することがあります。

●**電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく**
火災の原因になります。

●**お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
感電やけがの原因になります。

●**ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
感電の原因になります。

●**傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

●**電源コードを傷つけない**
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●**テーブルタップによるタコ足配線はしない**
発煙・発火の原因になります。

●**延長コードは使用しない**
過熱し、発煙・発火の原因になります。

アース線は

●**アース線は取り付ける**
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠警告

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は

●食用油、動植物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟こう剤などの付着した衣類、靴(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

●洗剤を入れ過ぎない
洗剤は表示に従って適量を入れてください。
泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

本体の近くには

●引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
(灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物)
爆発や火災の恐れがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。

●操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

●幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか

●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

●分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。
(修理は販売店などにご相談ください)

●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。

●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

●入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

●付属品が包装されているビニール袋をかぶらない
窒息の恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠注意

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

例えば
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んでいると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至る恐れがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたやロック機構が破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

●乾燥中や終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)には触らない
やけどの原因になります。

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●お湯取ホースのAg除菌お湯取ユニットを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面をぬらす恐れがあります。

そのほか

●給湯機からの温水は使用しない → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●内ふたを閉めるときに衣類を挟まない → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する → 床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。

●排水口が掃除できるように設置する
→排水口が詰まると、排水不良による排水口からの水漏れの原因となります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉めてスタートボタンを押し、洗剤量が表示されてからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

●給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。

●洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラになることがあります。

■洗濯物を入れるときは、糸くずフィルターに当たらないようにする

●外れたり、破損する恐れがあります。

■運転時は、糸くずフィルターを取り付ける

●外したまま運転すると、洗濯物が損傷する恐れがあります。

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

●色移りや変色などを防ぐためです。

●発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。

■Ag除菌お湯取ユニットを使用した風呂水で洗濯した衣類を着用後、肌に異常を感じた場合は、Ag除菌お湯取ユニットに入っているAg除菌ユニットを取り外して使用する ➔P.73

■Ag除菌お湯取ユニットは、洗濯・乾燥用の風呂水吸水以外の目的には使用しない

■Ag除菌お湯取ユニットご使用後の残り湯への入浴は避けてください。

■結露に注意

●夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。

●防水パン(TP-780)、洗濯機用トレー（YT-1）のご使用をおすすめします。 ➔P.94

■内ふたを開けたときに内ふたから水が垂れる

●洗濯中に飛んだ水や結露した水が内ふたの内側に残る場合があります。

■内ふたを閉める際は、内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す

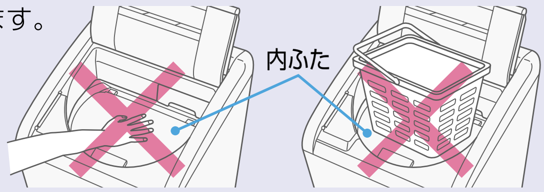
●内ふたを確実に閉めないと水漏れや故障の原因になります。

●内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。



■内ふたの上面を強く押したり、物を置かない

●内ふたや裏面のプレートが変形する恐れがあります。



■乾燥中の換気は十分に

●衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。

●冬季など室温が低いとき、換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

■運転終了後に注水口から水滴が垂れる

●運転後、給水経路に残った水滴が垂れる場合があります。

■お洗濯キャップ(別売り) ➔P.94 は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

■排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する(1回/月)

●糸くずや異物が詰まると、水漏れや排水できないなどの原因になることがあります。

お洗濯の手順

36ページ 洗濯をする 洗濯

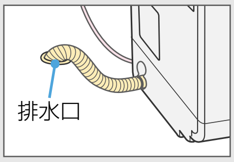
36ページ 洗濯～乾燥をする 洗▸乾

38ページ 乾燥をする 乾燥

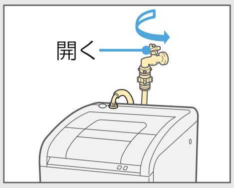
準備をする

本体

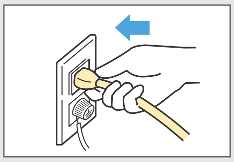
1 排水ホースをセット



2 水栓を**ゆっくり**開く



3 電源プラグをコンセントに差す



4 糸くずフィルター、異物トラップ、乾燥フィルターが取り付けられていることを確認する

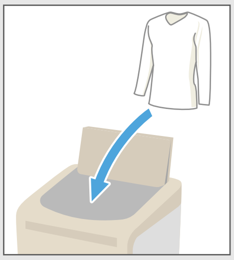
5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する ➔P.30

洗濯物

➔P.16～21

1 洗濯物を仕分ける前処理する

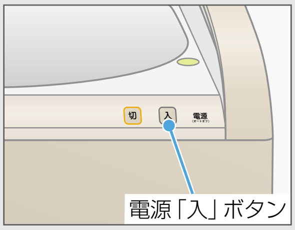
2 洗濯・脱水槽に入れる



洗濯物にあったコースを設定する

コースについては ➔P.17

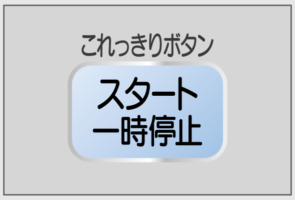
1 電源を入れる



2 コース・運転内容を設定する



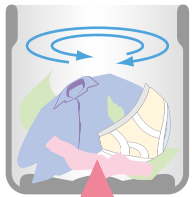
3 運転をスタートする



洗濯物の量を計測する

計測中表示





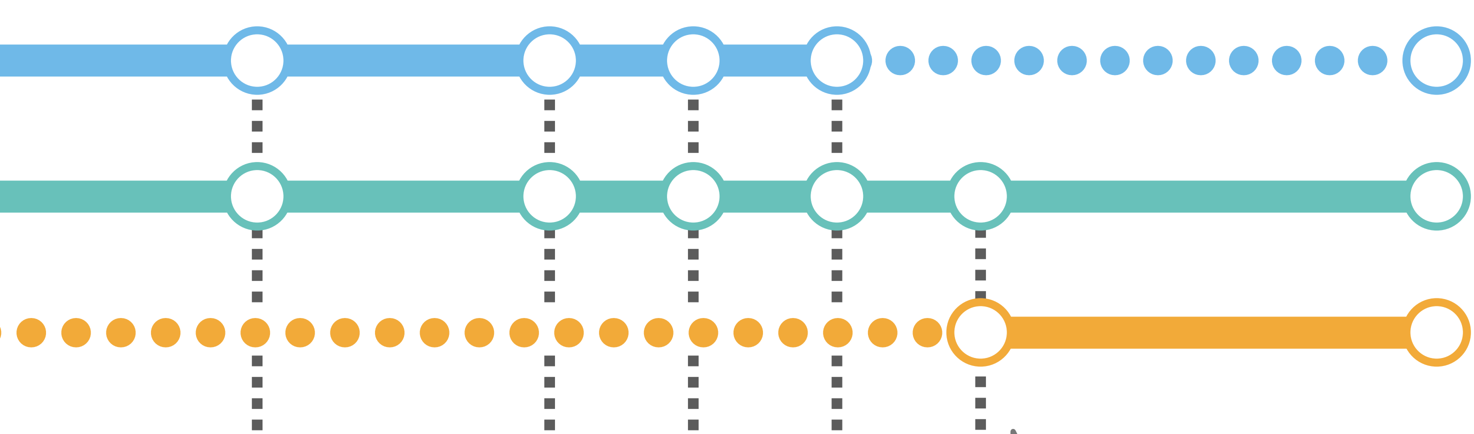
水が入る前に約30秒かくはんして計測します

水位・洗剤量を表示



残時間を表示

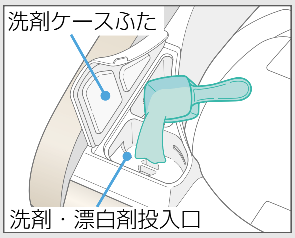




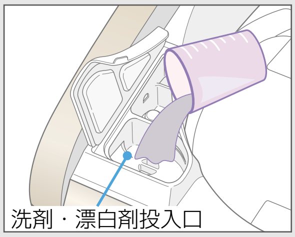
洗剤・ソフト仕上剤を入れる

洗剤投入の流れについては
➔P.24〜27

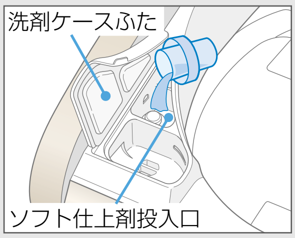
1 洗剤を入れる



2 漂白剤を入れる場合



3 ソフト仕上剤を入れる場合



4 洗剤ケースふた、ふたを閉める

洗い　すすぎ　脱水　乾燥

設定内容を自動運転する

●洗剤を溶かす

●洗う

15 分

洗い

●すすぐ

注水 ため

2 回

すすぎ

●脱水する

1 分

脱水

●乾燥する

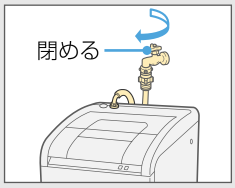
30分 90分
60分 自動

乾燥

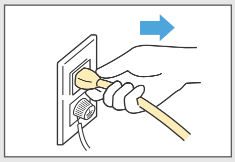
片づけやお手入れをする

お手入れについては
➔P.68〜75

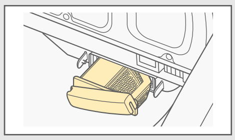
1 水栓を閉める



2 電源プラグを抜く

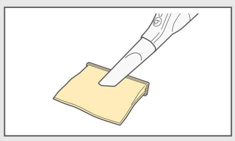


3 糸くずフィルターと乾燥フィルターのお手入れをする

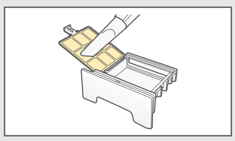


糸くずフィルター ➔P.68

乾燥フィルター



フィルターA ➔P.70



フィルターB ➔P.70

洗濯や乾燥ができないもの

ご注意 ●取扱絵表示および説明書を確認してください。



次の物は洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品



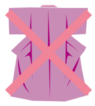
●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型崩れしたり、変色する場合があります。



●絹製品
・縮んだり、型崩れしたり、変色する場合があります。



●和服、和装小物製品



●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型崩れする場合があります。



※「消臭除菌」コースは使用できます。➔ P.49

●洗濯絵表示 (ドライ セキユ系) のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

●強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール・ちりめんなど)

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品 ➔ P.12
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)
・衣類が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
・排水口の詰まりの原因になります。

●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、クッションなど

●靴

※「消臭除菌」コースは使用できます。➔ P.49

次の物は乾燥できません

■縮み、しわ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
※商品の取り扱い表示に従ってください。



●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

●縮みやすいもの

●布団類や枕などわたを使用した製品

※●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合織(超極細繊維)

※●ウールなどの獣毛およびその混紡製品

※●洗濯絵表示 (ドライ) のあるもの

※●つり干し表示 (つり干し) のあるもの

●しぼり禁止、ヨワク表示のあるもの



●「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの

●濃い色のプリントもの

●アイロン禁止、低温表示のあるもの

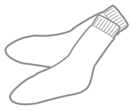
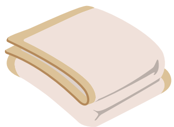
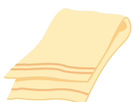


※洗濯物の素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。➔ P.44

■乾燥フィルター目詰まりなどの故障を防ぐために

●のり付けしたもの

洗濯や乾燥ができるものとおすすめコース

こんなときに	こんな衣類に	おすすめコース
普段の洗濯物に  	肌着 パジャマ など	**標　準** → P.37、39
汚れが多いときや厚手の洗濯物に  	トレーナー ソックス など	**念入り** → P.37、39
ランジェリーなどの傷みが気になる洗濯物に	ランジェリー ストッキング など	**ソフト** → P.37
タオルや糸くずの気になるものの洗濯・乾燥に 	タオル Tシャツ など	**ため洗い** → P.37
毛布などの洗濯・乾燥に 	アクリル毛布 掛け布団 など	**毛布** → P.40
ドライマーク付き衣類を洗濯するときに  	セーター スカート など	**ドライ** → P.44
綿のワイシャツなど、シワになりやすいものの洗濯・乾燥に 	ワイシャツ ブラウス など	**シワガード** → P.37、39
熱に弱い衣類(化繊の靴下、ランジェリー)などの洗濯・乾燥に 	ランジェリー ソックス など	**低温乾燥** → P.37、39
シワの気にならない衣類の洗濯～乾燥に  	ジャージ タオル など	**たっぷり** → P.37、39
においや雑菌が気になるもの  	スーツ ぬいぐるみ など	**消臭除菌** → P.49
花粉を取りたいときに  	肌着類 タオル など	**花　粉** → P.49

上手なお洗濯のポイント

洗濯の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

●コーデュロイ（起毛素材の衣類）や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。



デリケートな衣類はネットに入れる

●レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。

●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。



色落ちしやすいものは分けて洗う

●著しく色落ちする衣類は分けて、同類の衣類を2～3枚まとめて洗ってください。



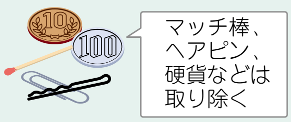
大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。



硬貨やヘアピンなどは取り除く（ポケットの中も忘れずに）

●衣類を傷めたり、故障の原因になります。



ひもは結んで、ファスナーは閉める

●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。



しみは早めに処理しておく

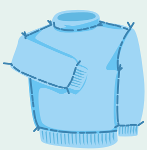
●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。



毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。



スムーズに脱水するには

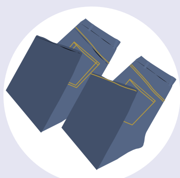
洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。下記のことにご注意ください。

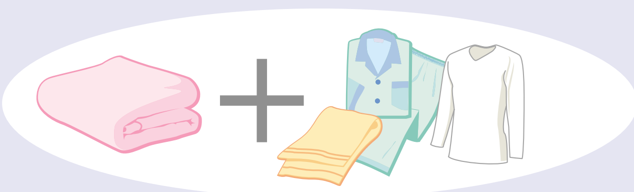
●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**



●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**

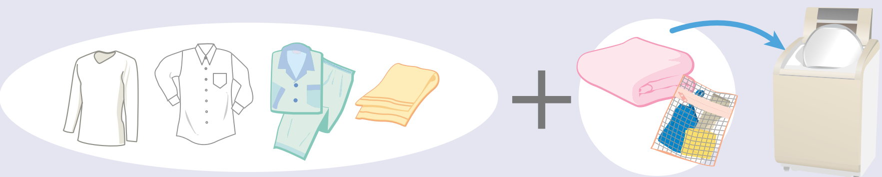






洗濯・脱水槽への入れかた

厚手の洗濯物や、洗濯ネットに
入れた洗濯物は、先に入れてから、
ほかの洗濯物を入れてください。



洗濯物は、重いものが
片寄らないように均等
に洗濯・脱水槽に入れる



洗濯物は詰め込み過
ぎないでください。



洗濯するときは

タオルなどのゴワゴワ感が気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワゴワすることが
あります。

●「ためすすぎ」や「ため洗い」コースを使いましょう。
たっぷりの水で運転するので、仕上がりがよくなります。

ためすすぎ　ため洗い

●ソフト仕上剤のご使用もおすすめです。

糸くずが気になる衣類は

少ない水で洗うので、食べこぼしや糸くずなどの
固形の汚れが衣類に残りやすいことがあります。

●すすぎ回数を増やしたり、「ためすすぎ」、「注水すすぎ」
または「ため洗い」コースを使いましょう。
たっぷりの水で運転するので、糸くずや食べこぼし
などの固形の汚れが残りにくくなります。

ためすすぎ　ため洗い　すすぎ回数を増やす

色落ちしやすい衣類は

少ない水で洗うので、かくはん翼でこすられると、
色落ちすることがあります。

●「ため洗い」コースを使いましょう。
たっぷりの水で洗うので、こすれにくくなります。

ため洗い

シワが気になる衣類は

ビート洗浄はもみ洗い洗浄のため、衣類の種類
によっては、シワがつきやすいものがあります。

●「ソフト」コースや「ため洗い」コースを使いましょう。

ソフト　ため洗い

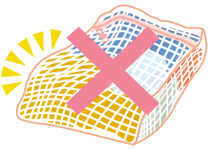
色移り・黒ずみを防ぐには

●色落ちしやすいものは分けて洗ってください。
●洗剤やソフト仕上剤は適量を入れてください。

※洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になります。

洗濯ネットを使うときのお願い

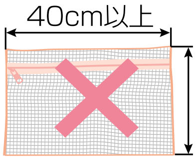
●ネットには衣類を
詰め込み過ぎない
でください。



●ネットのファスナーはきちんと
閉めてください。



●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しな
いでください。
衣類が片寄り、運転できないことがあります。



乾燥の仕上がりを良くするポイント

衣類の種類によって、乾燥運転のコースを使い分けましょう。

■シワになりにくい普段の衣類

●トレーナー
●タオル類
●ジャージ
●ブリーフなど



▶ **標準コース**

■シワになりやすい衣類

●綿シャツなどの長い形状の衣類
（特に薄手の綿シャツ）
●シーツ類などの大物
●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ
●ジーンズなどの硬く厚い衣類
●綿パンなど
●ブラウスなど

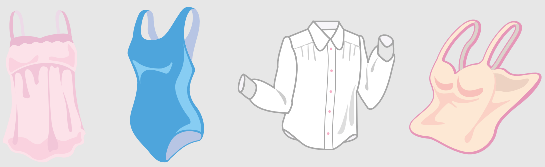


▶ **シワガードコース**

▶ **標準コース「30分」**

■熱に弱い衣類

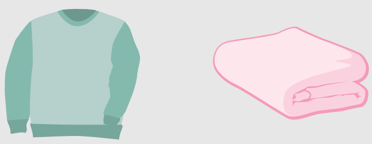
●キャミソール、水着
●化繊100%のブラウス、
下着など



▶ **低温乾燥コース**

■乾きにくい厚手の衣類

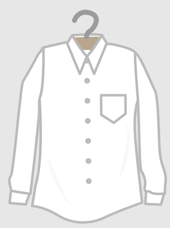
●厚手のトレーナー
●バスタオルなど



▶ **念入りコース**

ちょっとアドバイス

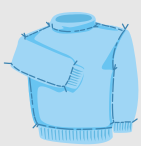
●まとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▶乾の「標準」コースで、乾燥の「30分」を選んで運転終了後、シワになりやすい衣類を取り出し、すぐにつり干し乾燥してください。
残った衣類は、乾燥の「標準」コースで再乾燥してください。



毛玉や静電気を少なくするには

●毛玉の気になる衣類は、裏返しにしてください。

●「洗▶乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。「乾燥」運転のときは、市販の静電気防止用シートをご使用ください。



「洗▶乾」運転はソフト仕上剤で

「乾燥」運転は静電気防止用シートで

シワを少なくするには

- 衣類には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると衣類の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。
- 綿のワイシャツなど長い形状の衣類は、洗▶乾の標準コース「自動」で乾燥した場合、シワが多くなります。



洗▶乾の標準コース「自動」の仕上がり具合

- 脱水運転後、いったん洗濯物を取り出して、脱水ジワを伸ばしてから乾燥すると、シワを少なくすることができます。

シワガードコース

少し湿り気を残して乾燥を終了します。終了後はすぐにつり干ししてください。



標準コース「30分」

洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。終了後は、すぐにつり干ししてください。



標準コース（2.0kg）

衣類の量を減らすとシワを少なくすることができます。



乾きムラを少なくするには

- 厚手の衣類は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。
- 乾き具合を「強め」に設定してください。 ➔ P.65
- 衣類の量を少なめにしてください。
- 厚手の衣類と、薄手の衣類は分けて乾燥してください。

厚手と薄手の衣類は分けて乾燥

乾き具合を「強め」に設定する

衣類の量を少なめに

乾燥の「標準」コースでもう一度

縮みが気になるとき ➔ P.39

サマーセーターや厚手の靴下など、特に縮みやすい衣類は、次のことをお試しください。

- 天日乾燥を併用してください。
（天日乾燥をした後、仕上げに乾燥を行う）
- 乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで運転してください。



天日乾燥の併用がおすすめ

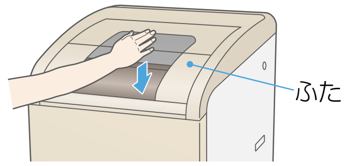
乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで

ふたの閉めかたとふたロックについて

ふたを閉めるときは

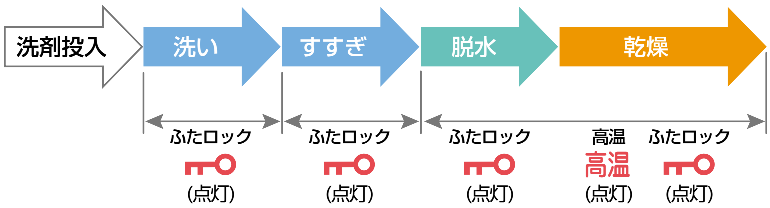
■ふたを閉めるときは、しっかり閉めてください。

●しっかり閉まっていないと、ふたのロックができなくなります。
その際、危険防止のために運転を中断します。



運転中にふたを開けたいときは

■危険防止のため、洗濯や乾燥中は、ふたがロックされます。



：ふたロック中に点灯します。（洗濯・脱水槽の冷却運転中は点滅します）

高温：洗濯・脱水槽が高温のときに点灯します。

ふたを開けたいときは

洗濯時： スタート一時停止 **を押す** → （消灯）

運転動作が止まるとふたロックが解除され、ランプが消灯します。（脱水時など、洗濯・脱水槽が回転しているときは、回転が止まるまでふたロックは解除されません）

乾燥時： スタート一時停止 **を押す** → 高温（点滅）（点灯）

洗濯・脱水槽が高温のため、1～15分の冷却運転後（「高温」、「」が消灯）にふたロックが解除されます。
（乾燥運転中は内部が熱いので、冷めるまでふたロックは解除されません）

再スタートするときは

洗濯時： スタート一時停止 **を押す** → （点灯）

ふたがロックされ、運転が再開されます。

乾燥時： スタート一時停止 **を押す** → 高温 （点灯）

乾燥運転を開始してから1～40分の間に、一時停止した場合は、乾燥コースの最初から再スタートできます。それ以降に一時停止した場合は、冷却運転後オートオフします。再度運転したいときは電源を入れ、運転してください。

ふた開閉時のご注意

■ふたを閉めた直後のロック動作中、無理にふたを開けたり、途中で電源を切ると、ロックまたは解除するための安全レバーが正常に作動しなくなる場合があります。

ふたが開けられない場合

一度電源を切ってください。
再び電源を入れ、5秒程度待ってからふたを開けてください。
乾燥中の場合は、1～15分（冷却運転）後にふたロックが解除されます。

それでも開けられない場合

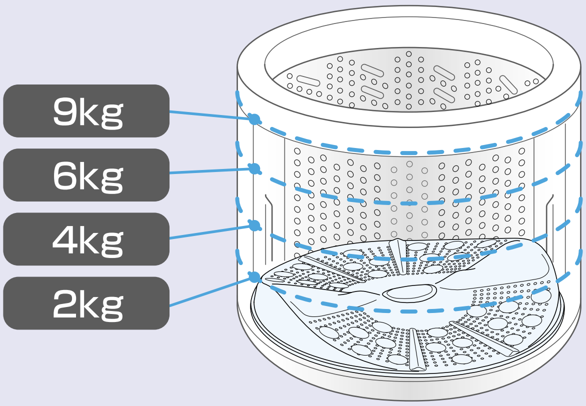
電源を入れ、「脱水」運転のみを「1分」設定し、スタート一時停止 を押して運転を開始します。
10秒程度待ってから、スタート一時停止 を押して運転を停止させると、ふたのロックが解除できます。
最後に、ふたが正常に開けられることを確認してから、電源を切ってください。

洗濯量の目安

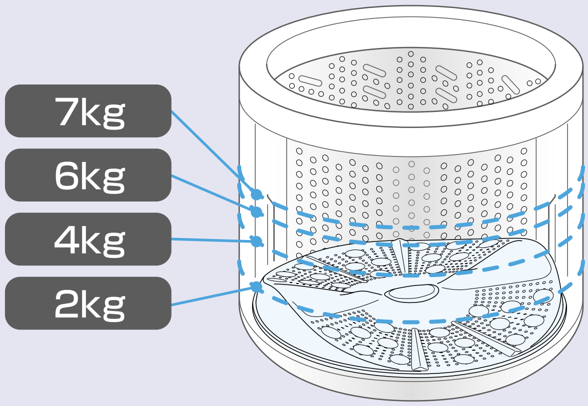
洗濯物の量の目安

乾いた洗濯物の量（目安）

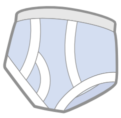
※目安は乾燥状態の洗濯物を押さえこむ前の状態です。



ぬれた洗濯物の量（目安）



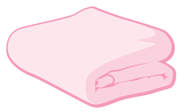
洗濯物の重さの目安



ブリーフ
（綿100％　約50g）



長袖
アンダーシャツ
（綿100％　約150g）



バスタオル
（綿100％　約300g）



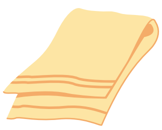
靴下
（綿100％　約50g）



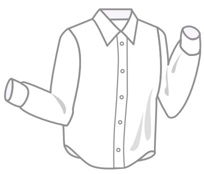
ブラウス
（混紡　約200g）



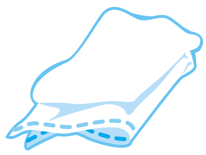
パジャマ
（上・下）
（綿100％　約500g）



タオル
（綿100％　約70g）



ワイシャツ
（混紡　約200g）



シーツ
（綿100％　約500g）

洗剤や仕上剤の準備と入れかた

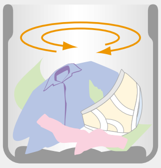
洗濯量の計測と洗剤量表示

1 洗濯物を入れてお好みのコースを設定し、スタート一時停止 を押すと…

▼ かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯量を計測する

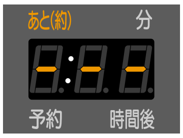
●「毛布」「ドライ」コース設定時と、「ため洗い」コースで水位を設定したときは、水位表示に伴って洗剤量が表示されます。

➔P.25



水が入る前に約30秒かくはんして計測します。
※あらかじめ水が入っていると計測は行いません。

測定中表示



▼ 洗剤量を表示する



約6秒後、運転時間(目安)に変わる

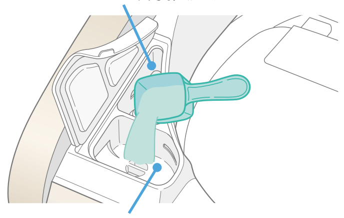


表示例：1時間30分



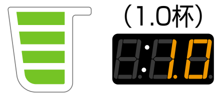
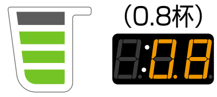
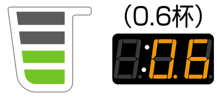
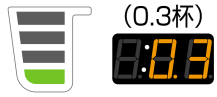
表示例：30分

2 右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を投入する



ご注意

●「UVカット」「UVカット美白系」は泡立ちが良過ぎるため、ご使用できません。
●「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。固まってしまったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

洗濯量（目安）	洗剤量 目安表示
9kg	 (1.0杯)
5kg	 (0.8杯)
3kg	 (0.6杯)
1kg	 (0.3杯)

洗濯量について

●表の洗濯量はJIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
　洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
　通常の衣類では洗濯量目安の7～8割が適当です。
●「洗▶乾」「乾燥」運転での定格容量は6kg以下です。
　（洗▶乾の「たっぷり」コースは容量7kg以下です）

洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤量

●洗剤は洗剤量目安表示に従って投入してください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)		ソフト仕上剤			漂白剤
粉末		液体			液体中性	粉末	液体	濃縮		普通	
水30Lあたり		水30Lあたり				水30Lあたり		水30Lあたり			水30Lあたり
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	7mL	10mL	20mL	40mL
アタック トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ アリエール	アタック ALL in ニュービーズ ボールド	アタック Neo (ネオ)	アリエール イオンパワージェル リキッドトップ	液体ふんわりニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用液体複合石けん	ハミング(濃縮タイプ) ふんわりソフラン レノア	ハミングフレア しわスッキリソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング ソフラン S	手間なしブライト ワイドハイター
44g	55g	22mL	44mL	55mL	88mL	79g	88mL	15mL	22mL	44mL	88mL
37g	46g	19mL	37mL	46mL	74mL	67g	74mL	13mL	19mL	37mL	74mL
27g	34g	14mL	27mL	34mL	54mL	49g	54mL	10mL	14mL	27mL	54mL
17g	21g	9mL	17mL	21mL	34mL	31g	34mL	5mL	9mL	17mL	34mL

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。また、洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5〜6割)が適当です。

水位と使用水量について

ビート(節水)水位の使用水量について

●「ため洗い」「毛布」「ドライ」コース以外のコースは、自動的に水位が ビート(節水)となり、節水洗いをします。

●水位の変更はできません。(洗濯量の計測を行い、洗剤量(目安)、使用水量が決まります)



水位が選べるコース

●「ため洗い」「毛布」「ドライ」コースの場合、お好みの水位を選ぶことができます。
(「ドライ」コース設定時は、「低」「少」のみ)

●水位を手動で設定すると、洗濯量の計測は行わずに、同時に洗剤量(カップ)が表示されます。



洗剤や仕上剤の準備と入れかた(続き)

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

これっきりボタン スタート 一時停止 を押す

洗剤量表示

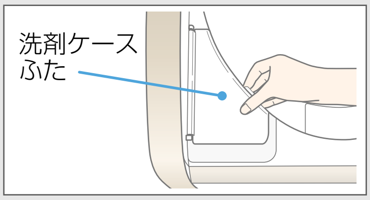
約1分間、

洗剤投入

粉末合成洗剤・液体合成洗剤

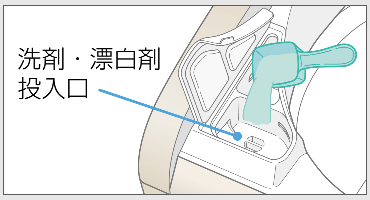
1 洗剤ケースふたを開ける

親指を洗剤ケースふたの上に添えて開けてください。



●蒸気が漏れないようにしっかり閉めているため、つまみだけを持つと、開けにくい場合があります。

2 給水中に洗剤を入れる



●洗剤量は洗剤量目安表示に従って投入してください。➔P.24

石けん(天然油脂)

天然粉石けん、液体石けん、複合石けんなどは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れる ➔P.28



お願い ●洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れ、感電の原因になります)

ご注意

●洗剤ケースに固まっている洗剤を入れると、洗剤ケースに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。

●液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから投入口に流し込んでください。

●給水中に洗剤を入れないと、洗剤ケースに洗剤が溶け残る場合があります。

●洗剤ケースに洗剤を長時間入れたままにしないでください。固まって、給水時に水漏れする恐れがあります。

●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。

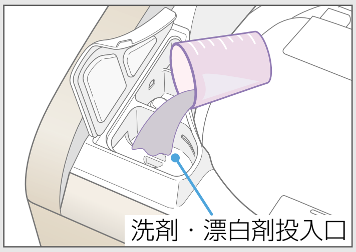
●洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の容器に記載してある「使用量の目安」を参考にし、洗剤量表示に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると泡が多量に発生する恐れがあります。
(故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります)

洗剤・漂白剤投入口に給水

漂白剤投入 → ソフト仕上剤投入

漂白剤

●洗剤を入れたあとに
水で薄めた液体漂白剤を入れる

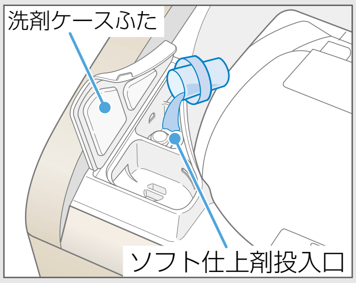


■粉末漂白剤
直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意
- ●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- ●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- ●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

ソフト仕上剤

1 ソフト仕上剤を入れる
〔濃縮タイプは2倍に薄めてください。(最大60mL以下)〕



ご注意
- ●「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。固まってしまったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

2 洗剤ケースふたを閉める

ご注意
- ●ソフト仕上剤投入口には洗剤を入れないでください。(故障の原因になります)
- ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ●ソフト仕上剤投入口に仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して清掃してください。➔P.71
- ●洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。そのときは洗剤量を減らすか、「槽洗浄」コースを運転してください。
- ●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。(最大60mLまで)流れ出して洗濯物に直接かかり、変色したり、黒ずみの原因になります。
- ●洗剤ケースふたは、確実に閉めてください。(洗剤ケースふたが開いたままふたを無理に閉めようとすると、破損する恐れがあります)
- ●内ふたの金属部分にソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤が付いたときは、湿った布などでふき取ってください。さびが発生することがあります。
- ●洗剤ケースふたのパッキン部に、ほこりや糸くずが付着している場合は、ふき取ってください。水漏れする場合があります。

洗剤や仕上剤の準備と入れかた(続き)

石けん(天然油脂)の使いかた

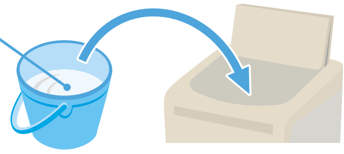
天然粉末石けん、天然液体石けん、複合石けんなどは、洗剤ケースに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

バケツなどで溶かす

1. バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約3L用意する
2. ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
   ●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

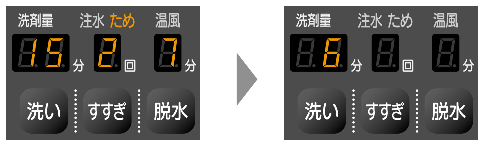


3. 洗濯・脱水槽に洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ
4. [スタート一時停止] を押す
5. 溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける

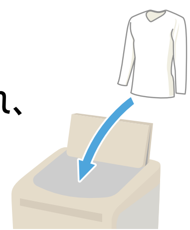


洗濯・脱水槽で直接溶かす

1. [入] を押し、電源を入れ、
   [洗濯] を押し、「ため洗い」コースを選ぶ
2. 「洗い」「すすぎ」「脱水」の各ボタンを押し、「洗い6分」のみを設定する ➔P.54



3. [スタート一時停止] を押し、運転を開始する
4. 給水後、かくはんが始まったら、
   [スタート一時停止] を押し、一時停止する
5. ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、
   ふたを閉め [スタート一時停止] を押し、
   運転を再開する
6. 運転終了後、洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ



7. [スタート一時停止] を押し、運転する

※あらかじめ水が入っていますので、水量が多めになります。

ご注意

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
　すすぎが十分でないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1ヶ月に一度を目安に洗濯槽クリーナー ➔P.94 を使い、「槽洗浄(11時間)」コース ➔P.48 でのお手入れをしてください。
●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。
　泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●**予約運転のとき**
　洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
●**洗▶乾の「毛布」コース、洗濯の「毛布」「ドライ」コースのとき**
　つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安 →P.23）

のり付け運転

●「ホット高洗浄」は設定しないでください。「お湯取」は設定できます。
●のり付けした洗濯物は、乾燥しないでください。

溶かし行程

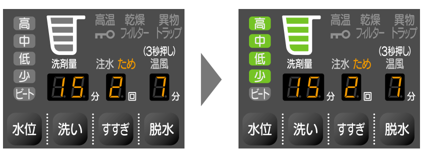
1. 入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「ため洗い」コースを選ぶ
2. 「水位」「洗い」「すすぎ」「脱水」の各ボタンを押し、「中」水位の「洗い3分」を設定する
3. スタート一時停止 を押し、運転を開始する
4. 給水が始まったら スタート一時停止 を押し、一時停止する
5. 洗濯・脱水槽に直接洗濯のりを入れ、 スタート一時停止 を押し、運転を再開する

のり付け行程

6. 運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認し、のり付けしたい洗濯物(3kg以下)を入れる
7. 入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「ため洗い」コースを選ぶ
8. 「水位」「洗い」「すすぎ」「脱水」の各ボタンを押し、「中」水位の「洗い6分」、「脱水1分」を設定する
9. スタート一時停止 を押し、運転する

のり付けしたあとは：洗濯・脱水槽にのりが残るので、洗い流してください。

1. 入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「ため洗い」コースを選ぶ
2. 水位 を押し、「高」水位を設定する



3. スタート一時停止 を押し、運転する

念入りに洗い流したいときは

清潔 を押し、「槽洗浄(3時間)」コースを運転してください。



ご注意 ●洗剤、衣類は入れないでください。

風呂水を使う

●お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。
風呂水を吸水するためには、運転の初めに風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。そのため、全ての行程でお湯取運転する場合や、乾燥行程のみお湯取運転する場合でも、水道水を使用します。

(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースをセットする

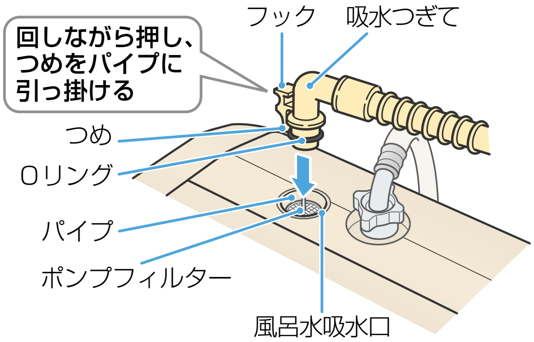
別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のシールを取る

●一度はがしたシールは、風呂水吸水口に再度はり付ける必要はありません。

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

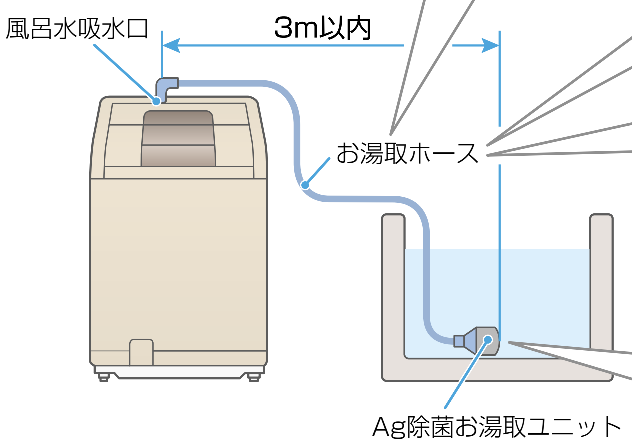


3 Ag除菌お湯取ユニットを浴槽に入れる

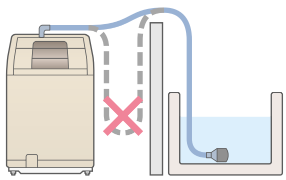
お湯取ホースセット時のご注意

■お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しくセットされているかを確認してください。
正しくセットされていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

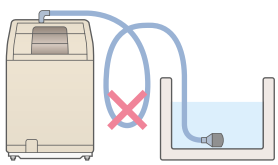
お湯取ホースはたるみをもたせて浴槽に入れる
●付属のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からAg除菌お湯取ユニットまでの距離が3m以内になるように設置してください。



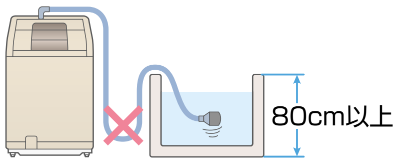
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



お湯取ホースは巻いたまま使わない



Ag除菌お湯取ユニットが浮き上がらないようにする



●浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったホースの重みで、Ag除菌お湯取ユニットが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

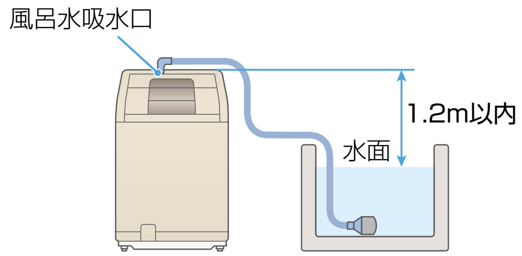
ご注意 お湯取ホースを傷付けないでください。
●浴室などのドアで挟み込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

浴槽内の風呂水水位のご注意

■次のような場合は、お湯取運転できません。

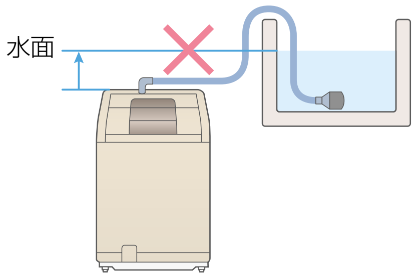
浴槽内の風呂水水位が低い場合

●風呂水給水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。
水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。



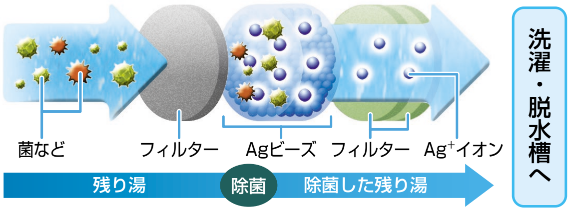
風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合

●サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が止まらず、水漏れの原因になります。

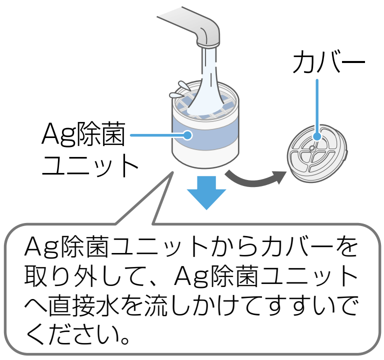


Ag除菌お湯取ユニット取り扱い時のご注意

■Ag除菌お湯取ユニットは、浴槽内の風呂水を除菌しながら吸水します。
■Ag除菌ユニットをご使用の際には、以下の事項をお守りください。
風呂水が吸水できなかったり、浴槽表面を変色させる恐れがあります。



●**初めてお使いのときは、水でよくすすぐ**
Ag除菌ユニット内部にAgビーズが粉状に残っている場合があります。
Ag除菌お湯取ユニットご使用前に、右図のように水でよくすすいでからご使用ください。
分解・お手入れのしかたは、→P.73



●**発泡タイプ入浴剤(炭酸水素ナトリウム成分入り)との併用を避ける**
風呂水が吸水できなかったり、浴槽表面を変色させる恐れがあります。

●**発泡タイプ以外の入浴剤について**
商品に記載の使用量を守ってください。

●**落としたり、衝撃を加えない**
破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。

●**洗濯物やマット、床の上などに置かない**
Agビーズの溶け出しにより、着色する恐れがあります。

●**長時間蛍光灯や日光に当てない**
ご使用中に長時間蛍光灯や日光に当てると、浴槽表面が変色する恐れがあります。
ご使用の際は、浴槽にふたをするなどして、紫外線を遮断してください。

●**風呂水の吸水性能を保つため、定期的にお手入れする** →P.73

ご注意
●除菌が行える寿命は、約9年です。(1日2時間使用した場合)
使用環境によっては、寿命が短くなることがあります。
●Ag除菌お湯取ユニットは、風呂水中のすべての菌を除菌できるわけではありません。
●Ag除菌お湯取ユニットを使用して洗濯した場合、まれに衣類に黄ばみ・黒ずみなどが生じることがありますが、水道水で洗濯すると元に戻ります。
●Ag除菌お湯取ユニットご使用後の残り湯への入浴は避けてください。
●流出したAgビーズが皮膚などに付着した場合は、水や石けん水できれいに洗い流してください。
Agビーズが目に入ったときは、水でよく洗ってください。
異常がある場合は、医師の診断を受けてください。

風呂水を使う(続き)

お湯取運転を設定する

1. 運転したいコースを選ぶ ➔P.36～39､48～49

2. お湯取 を押し、お湯取運転したい行程のランプを点灯させる

押す回数 洗濯運転 槽洗浄コース(清潔)	押す回数 洗乾運転	押す回数 乾燥運転 花粉コース(清潔)	パネルの表示	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)	乾燥	内容
	1回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	お湯取	お湯取	お湯取	お湯取	洗いから乾燥までお湯取します。
	2回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	お湯取	お湯取	水道水	お湯取	「洗い」「すすぎ1(1回目)」「乾燥」をお湯取します。
	3回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	お湯取	水道水	水道水	お湯取	「洗い」と「乾燥」をお湯取します。
	4回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	水道水	水道水	水道水	お湯取	「乾燥」のみお湯取します。
1回押す	5回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	お湯取	お湯取	お湯取	水道水	「乾燥」以外お湯取します。
2回押す	6回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	お湯取	お湯取	水道水	水道水	「洗い」「すすぎ1(1回目)」をお湯取します。
3回押す	7回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	お湯取	水道水	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
4回押す	8回押す		洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	水道水	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。
		1回押す	洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	—	—	—	お湯取	「乾燥」をお湯取します。
		2回押す	洗い すすぎ2 すすぎ1 乾燥	—	—	—	水道水	お湯取しません。

●お湯取行程設定後、 スタート 一時停止 を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。
●お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。 ➔P.62

ご注意
●乾燥行程をお湯取に設定した場合は、水道水ではなく風呂水で水冷除湿を行います。
●洗い行程を水道水に設定した場合は、すすぎ行程のみお湯取に設定することはできません。
●洗濯の「ドライ」コース、「消臭除菌」「槽乾燥」コースは、お湯取設定できません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。
●洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
ただし、次の場合は変更できません。(お湯取ボタンを押しても反応しません)
・「標準」「ため洗い」「たっぷり」コースの1回目のすすぎをしている間
・洗いやすすぎ行程で、設定水位に達してから1分間

お湯取運転時の動作について

お湯取運転時は、以下の動作にご注意ください

いずれの行程でお湯取設定した場合でも、最初の3分間は水道水を給水します。

●風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。
そのため、スタート後、最初の約3分間は水道水で運転します。
使用する水道水は約12Lです。

風呂水吸水開始までに1～3分かかります。

●風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでに1～3分かかります。
ホース内の空気を抜くために必要な時間です。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。

風呂水吸水開始後も、水道水を給水する場合があります。

●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、2分ごとに7秒間水道水を給水します。(2回まで)

風呂水吸水できない場合は、約12分後に自動で水道水給水へ切り替わります。

●正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約12分後に自動で水道水給水へ切り替わります。
その場合、切り替えに要する時間の分だけ、運転時間が長くなります。
●乾燥行程の場合は、30分ごとに風呂水有無の検知を行います。ただし、乾燥運転開始後、150分を過ぎると、風呂水の有無に関わらず、自動的に水道水給水へ切り替わります。
●水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
●自動切り替えを待たずに、手動で水道水給水へ切り替えることもできます。
風呂水吸水中に水道水給水へ切り替えるときは、

1. **スタート 一時停止 を押し、一時停止する**
2. **お湯取 を押し、お湯取行程ランプをすべて消す**
3. **スタート 一時停止 を押し、再スタートする**

再スタートした時点から水道水給水に切り替わり、運転を継続します。

洗いだけに風呂水を使用する場合、吸水する風呂水は約20Lです。

●節水タイプのため、洗いだけに風呂水運転する場合、風呂水の使用量はバケツ約2杯分(約20L)です。
そのため、風呂水が減ってないように見える場合があります。

ご注意

●風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
●「洗濯」運転で風呂水を使った場合、洗濯終了時に乾燥フィルターが湿っていることがありますが異常ではありません。気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。
●風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。
・「乾燥」運転に入浴剤の入った風呂水を使用した場合、洗濯物に入浴剤のにおいが付くことがあります。

風呂水を使う(続き)

お湯取運転時の水位について

お湯取設定した場合、風呂水を無駄なく使うために、洗いが節水ビート水位 ビート の場合、すすぎ1回目とすすぎ2回目の水位を洗濯物の量に合わせて、自動で 高 中 低 少 に変更します。 →P.25

コース別のお湯取設定時の水位（ランプ表示を示します）

<table>
<tr><th>コース</th><th>洗い</th><th>すすぎ1(1回目)</th><th>すすぎ2(2回目)</th><th>すすぎ3(3回目)
(お湯取設定できません)</th></tr>
<tr><td>標準(洗濯/洗▶乾)</td><td rowspan="6">節水 ビート
(水位は変わりません)</td><td rowspan="6" colspan="2">高 中 低 少
(自動で水位を変更します)</td><td rowspan="6">節水 ビート
(水位は変わりません)</td></tr>
<tr><td>念入り(洗濯/洗▶乾)</td></tr>
<tr><td>ソフト(洗濯)</td></tr>
<tr><td>シワガード(洗▶乾)</td></tr>
<tr><td>低温乾燥(洗▶乾)</td></tr>
<tr><td>たっぷり(洗▶乾)</td></tr>
<tr><td>ため洗い(洗濯/洗▶乾)</td><td rowspan="2" colspan="3">高 中 低 少
(洗い～すすぎまで、最初に設定した水位は変わりません)</td><td rowspan="2">少 ～ 高
(水位は変わりません)</td></tr>
<tr><td>毛布(洗濯/洗▶乾)</td></tr>
</table>

ご注意

- ●すすぎ3回目や、洗濯の「ドライ」コースはお湯取設定できないため、すすぎも水道水で行います。その場合、すすぎ水位は変わりません。
- ●すすぎを手動で「ため」や「注水」に設定した場合でも、すすぎ水位は自動で ビート から 少 ～ 高 に変更します。
- ●乾燥行程でのお湯取は、水位は関係ありません。
- ●注水すすぎの場合、設定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- ●「ため洗い」「毛布」コースのお湯取運転途中で水位を変更した場合、増量分は水道水を給水します。

清水すすぎについて

最終すすぎをお湯取で行った場合、すすぎの最後に自動で水道水すすぎを追加してすっきり仕上げます。

●清水すすぎは、工場出荷時は設定されていません。
清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。→P.63
●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。
例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、清水すすぎを追加しません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。→P.32

清水すすぎ中の表示

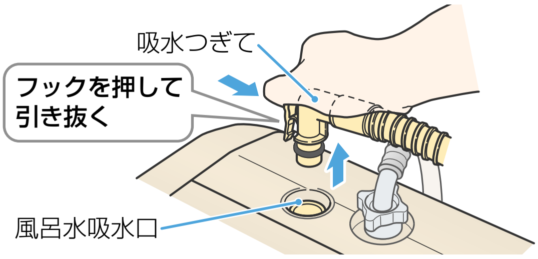


<table>
<tr><th></th><th>お湯取設定</th><th>洗い</th><th>すすぎ1(1回目)</th><th>すすぎ2(2回目)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">すすぎ2回設定のとき</td><td>洗い～すすぎ2回目までお湯取</td><td>お湯取</td><td>お湯取</td><td>お湯取+清水すすぎ</td></tr>
<tr><td>洗い～すすぎ1回目までお湯取</td><td>お湯取</td><td>お湯取</td><td>水道水</td></tr>
<tr><td rowspan="2">すすぎ1回設定のとき</td><td>洗い～すすぎ1回目までお湯取</td><td>お湯取</td><td>お湯取+清水すすぎ</td><td>すすぎ2の設定なし</td></tr>
<tr><td>洗いのみお湯取</td><td>お湯取</td><td>水道水</td><td>すすぎ2の設定なし</td></tr>
</table>

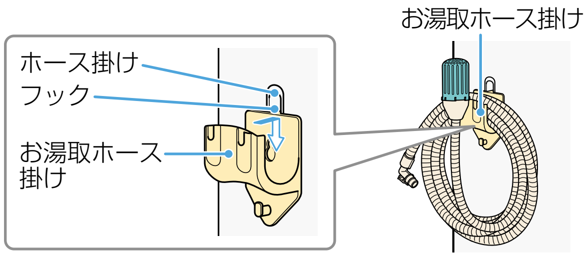
（お湯取運転が終わったら） お湯取ホースを片づける

1 浴槽からAg除菌お湯取ユニットを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く



3 Ag除菌お湯取ユニット部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける



ご注意
●運転終了後は、Ag除菌お湯取ユニットを早めに浴槽から取り出してください。
長時間風呂水に浸したままにしておくと、Ag成分が溶け出し、Ag除菌お湯取ユニットの寿命が短くなります。また、残り湯の少ない浴槽内に長時間放置しておくと、浴槽表面が変色する恐れがあります。
●吸水つぎてを付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。
ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類をぬらす恐れがあります。
●お湯取ホースやAg除菌お湯取ユニット内の残水をしっかり排水してください。
残水があると、床面をぬらす恐れがあります。
●お湯取ホースは、直射日光の当たらない場所に保管してください。

洗濯をする／洗濯～乾燥をする



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 内ふたを閉め、［入］**を押し、電源を入れる**

2 ［洗濯］［洗・乾］ 運転したいいずれかのボタンを押し、
コースを選ぶ

ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。

3 ［スタート一時停止］ **を押す**

洗濯物の量を計測し、約30秒後に
洗剤量(目安)を表示します。



※「毛布」「ドライ」コースは計測しません。
※「標準」「念入り」などのコースでも、あらかじめ水が入っている
場合は計測しません。

4 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて
ふたを閉める ➔ P.24～27

■ホット高洗浄を使うときは

［ホット高洗浄］ を押し、ランプを点灯させる ➔ P.67

■お湯取したいときは

［お湯取］ を押し、運転したい行程のランプを点灯させる ➔ P.32

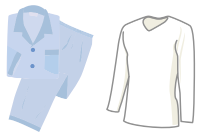
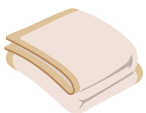
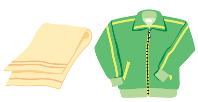
■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変えたいときは ➔ P.54、58～61

■「水位」を選ぶときは

［水位］ を押し、設定したい水位のランプを点灯させる

※「ため洗い」「毛布」「ドライ」コース設定時に変更できます。ただし、「ドライ」コースは「少」「低」のみ。

コースの使い分け

こんなときに		おすすめコース	運転できるコースと洗濯・乾燥容量		水位	ホット高洗浄	風呂水吸水	おすすめ洗剤
			洗濯	洗▸乾	水位	ホット高洗浄	お湯取	
普段の洗濯物に		標　準	9kg	6kg	ビート(節水)（変更できない）	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物に		念入り	9kg	6kg	ビート(節水)（変更できない）	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
ランジェリーなどの傷みが気になる洗濯物に		ソフト	4.5kg	設定できない	ビート(節水)（変更できない）	設定できる	設定できる	液体中性洗剤
タオルや糸くずの気になるものの洗濯・乾燥に		ため洗い	9kg	6kg	高 中 低 少	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
毛布などの洗濯・乾燥に		毛布 →P.40	4.7kg	2.8kg	高 中 低 少	設定できない	設定できる	液体合成洗剤
ドライマーク付き衣類を洗濯するときに		ドライ →P.44	1.5kg	設定できない	低 少	設定できない	設定できない	ドライマーク衣類専用洗剤または液体中性洗剤
綿のワイシャツなど、シワになりやすいものの洗濯・乾燥に		シワガード	設定できない	2kg	ビート(節水)（変更できない）	設定できない	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
熱に弱い衣類(化繊の靴下、ランジェリー)などの洗濯・乾燥に		低温乾燥	設定できない	4.5kg	ビート(節水)（変更できない）	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
シワの気にならない衣類の洗濯～乾燥に		たっぷり	設定できない	7kg	ビート(節水)（変更できない）	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤

乾燥をする



準備 **水栓を開け、洗濯物を入れる**
(水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません)

1. 内ふたを閉め、 入 **を押し、電源を入れる**

2. 乾燥 を押し、**コースを選ぶ**

ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。

タイマー乾燥(30/60/90分)するときは、「標準」コースを選び、

乾燥 を押し、**希望の時間のランプを点灯させる**

※「標準」コースでのみタイマー乾燥することができます。

■お湯取したいときは

お湯取 **を押し、乾燥 のランプを点灯させる** →P.32

表示	運転内容
30分 90分 60分 **自動**	洗濯物が乾くまで自動運転します。
30分 90分 60分 自動	30分間乾燥運転します。(温風運転で衣類をほぐし、干しやすくします)
30分 90分 **60分** 自動	60分間乾燥運転します。
30分 **90分** 60分 自動	90分間乾燥運転します。

3. ふたを閉めて、

スタート 一時停止 **を押す**

洗濯物の量を計測し、残時間(目安)を表示します。

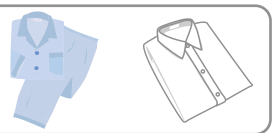
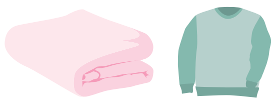
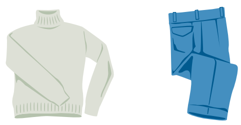
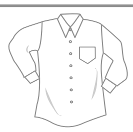
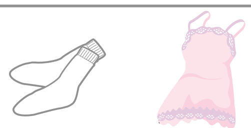
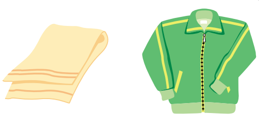
ご注意

漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

- 洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、衣類を傷めます。

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	乾燥容量	風呂水吸水
普段の乾燥に 	標　準	6kg	設定できる
厚手の乾燥に 	念入り	6kg	
ドライマークや平干し表示のセーター乾燥に 	ドライ ➔P.44	0.4kg	
綿のワイシャツなどの乾燥に 	シワガード	2kg	
熱に弱い衣類(化繊の靴下、ランジェリー)などの乾燥に 	低温乾燥	4.5kg	
シワの気にならないものの乾燥に 	たっぷり	7kg	

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター



綿や麻のニット製品など

運動用靴下



ポリウレタン混紡の製品など

縮みにくいもの

ワイシャツ



綿、混紡などの織物

ブラウス



ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
縮みやすい衣類の例：ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての対応

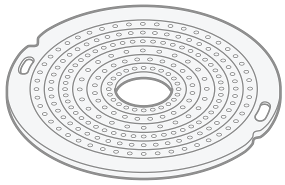
●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示をよく確認します。
●天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)
●縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をおすすめします。

毛布コースで洗濯をする／洗濯〜乾燥をする

洗濯物の準備

■洗濯・乾燥する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。
お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■2.8kg〜4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F89)」が必要です。→P.94



●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて →P.43

	毛布	掛け布団	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	2.8kg未満	ー	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	2.8kg〜4.7kg	1.8kg以下	お洗濯キャップを使用して運転してください。
「洗▶乾」運転	2.8kg未満	ー	お洗濯キャップを使用しないで運転してください。

「洗濯」運転の場合

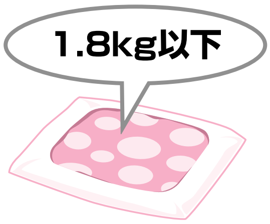
洗濯できるもの

■洗濯できる毛布



- 手洗イ と表示されている毛布
- アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。(「乾燥」運転はしないでください)

■洗濯できる掛け布団



- 詰め物素材が化繊(ポリエステル)100%の掛け布団
  掛け布団
  ・シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、詰め物の重さ1.8kg以下のもの
  肌掛け布団
  ・ダブルサイズ　幅190cm×長さ210cm以下、詰め物の重さ1.8kg以下のもの
- 詰め物素材が羽毛の掛け布団で 、手洗イ 表示のあるもの
  (例：肌掛け布団　詰め物の重さ0.5kgなど)

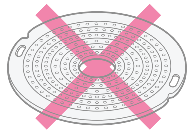
ご注意
- 詰め物素材が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。
- ほかの洗濯物は追加しないでください。

■そのほか洗濯できるもの

- 手洗イ 表示のベッドパット、カーテン

「洗▶乾」運転の場合

■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。



洗濯～乾燥できるもの

■洗濯～乾燥できる毛布

- 手洗イ と表示されている毛布
- アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、１枚の重さが2.8kg未満）
- 2.8kg以上のものは「洗▶乾」運転しないでください。（傷んでしまうため）



■掛け布団、電気毛布は洗濯～乾燥できません（傷んでしまうため）

お洗濯キャップを使用するときの入れかた（掛け布団と、2.8kg～4.7kgの「洗濯」運転）

1. 毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。



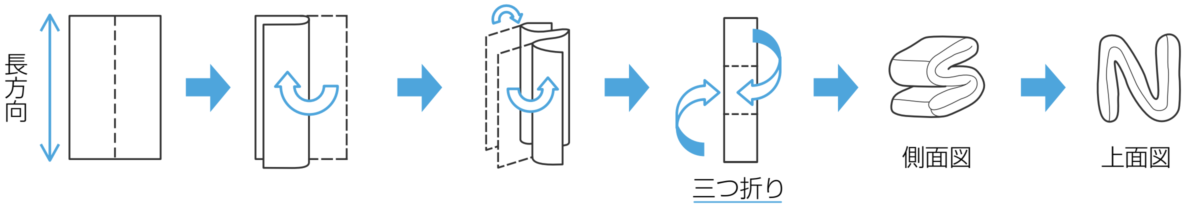
2. 掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。



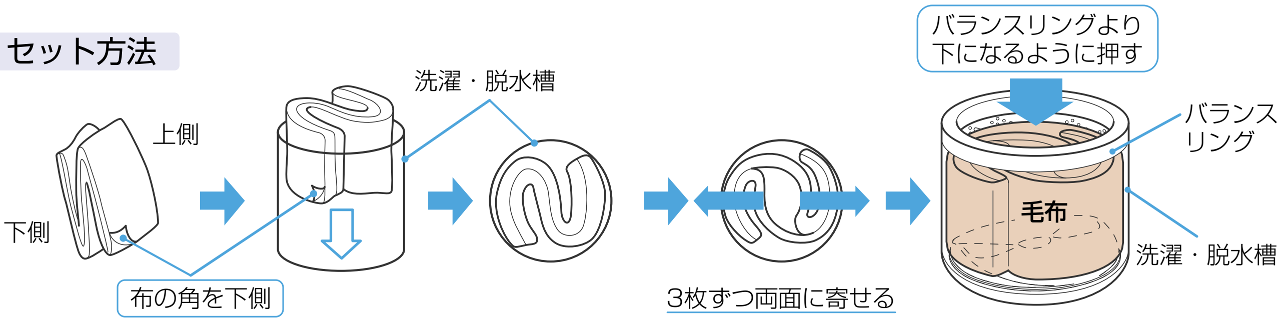
ご注意 ●糸くずフィルターに当たらないように入れてください。
外れたり、破損する恐れがあります。

お洗濯キャップを使用しないときの入れかた（2.8kg未満の「洗濯」運転と「洗乾」運転）

折りかた



セット方法



ご注意 ●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

毛布コースで洗濯をする／洗濯～乾燥をする(続き)



準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、
「洗濯」運転(2.8kg以上)の場合は、
お洗濯キャップをセットする

「洗▶乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

1 内ふたを閉め、［入］**を押し、電源を入れる**

2 ［洗濯］［洗▸乾］ 運転したいいずれかのボタンを押し、
「毛布」コースを選ぶ

■お湯取したいときは

［お湯取］を押し、運転したい行程のランプを点灯させる ➔P.32

■水位を選ぶときは

［水位］を押し、設定したい水位のランプを点灯させる

※運転をスタートしたあとでも、設定水位になるまでは、一時停止を押して水位を変更することができます。

3 **液体洗剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める** ➔ P.24～27

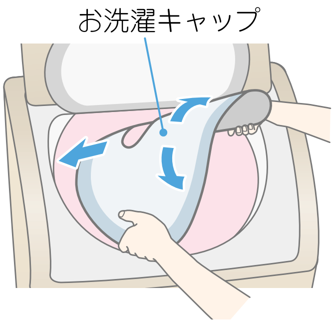
4 ［スタート一時停止］**を押す**

洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

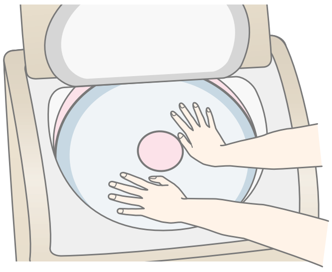
●「洗▶乾」運転終了後、乾きにムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥の「ドライ」コースで再度乾燥させてください。

お洗濯キャップの取り付けかた

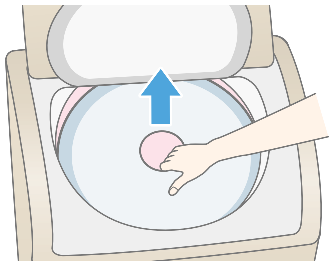
1 **お洗濯キャップを曲げ、洗濯・脱水槽に入れる**



2 **図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる**

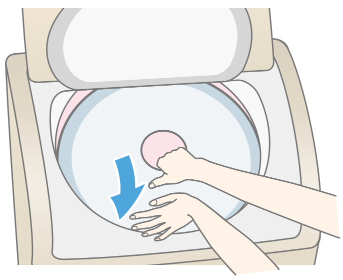


3 **中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる**

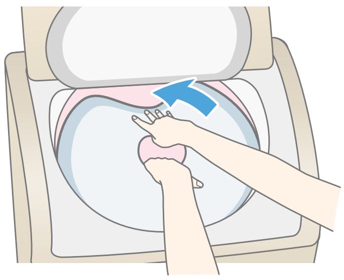


お洗濯キャップの取り外しかた

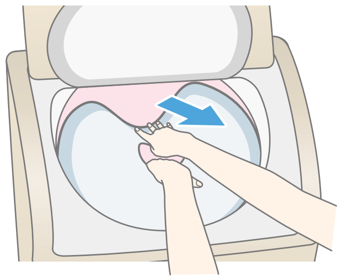
1 **お洗濯キャップの手前側を押し下げる**



2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる**



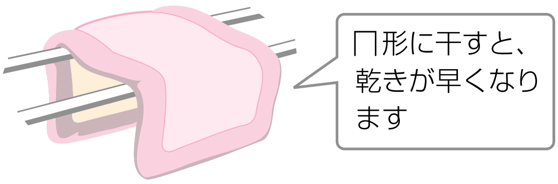
3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる**



ご注意
●お洗濯キャップの取り付け・取り外し時は、糸くずフィルターに当たらないようにご注意ください。
外れたり、破損する恐れがあります。

干しかた

●**風通しのよいところで自然乾燥させます。**
（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）



●掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライコースで洗濯をする／乾燥をする

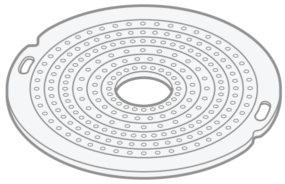
洗濯物の準備

■洗濯・乾燥する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。
お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■0.4kg～1.5kgの衣類を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F89)」が必要です。➔P.94

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔P.47



	洗濯量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	0.4kg未満	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	0.4kg～1.5kg	お洗濯キャップを使用して運転してください。
「乾燥」運転	0.4kg未満	お洗濯キャップは使用しないで運転してください。

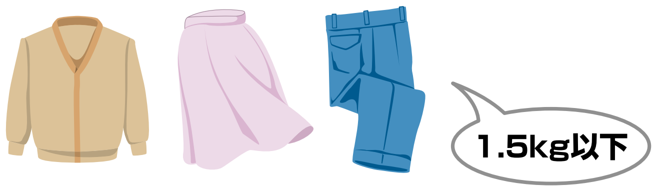
「洗濯」運転

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示	手洗イ 表示があるもの ドライ 表示があるもの

●セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
●スラックス、スカート
●ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
●学生服、セーラー服

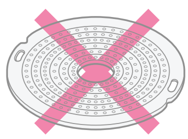
※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。➔P.16



ご注意 ●左記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

「乾燥」運転

■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。



乾燥できるもの

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター、カーディガン
●ウール、ウール混紡のスカートやスラックス
●麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート
※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。
●乾燥できる衣類の量は1枚です。
●0.4kg以上の大物は乾燥しないでください。



ご注意 ●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをおすすめします。

お洗濯の準備

■「ドライ」コースはかくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ表示のデリケートな衣類や、ドライ表示の衣類をやさしく洗い上げるコースです。衣類に力をかけない洗いかたをしますので、前もって下記の前処理をしてください。

衣類の前処理

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返しにします。
●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

●裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

●万一、衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型
(1)塩素系(ハイター)：
漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：
色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

・還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

■使用する洗剤について

●衣類の取扱絵表示がドライ表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
手洗イ表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使わないでください。

ドライコースで洗濯をする／乾燥をする(続き)



準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、**
「洗濯」運転(0.4kg以上)の場合は、
お洗濯キャップをセットする

「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

1 内ふたを閉め、 入 **を押し、電源を入れる**

2 洗濯 運転したいいずれかのボタンを押し、 乾燥
「ドライ」コースを選ぶ

■水位を選ぶときは

水位 **を押し、設定したい水位のランプを点灯させる**

(選べる水位は「少」「低」です)
※運転をスタートしたあとでも、設定水位になるまでは、一時停止を押して水位を変更することができます。

3 **液体洗剤、ソフト仕上剤を入れる**
→ P.24～27

4 ふたを閉めて、
スタート一時停止 **を押す**

洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

お願い ●**「洗濯」運転の場合、お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。

お洗濯キャップの取り付けかた、取り外しかた

取り付けかた

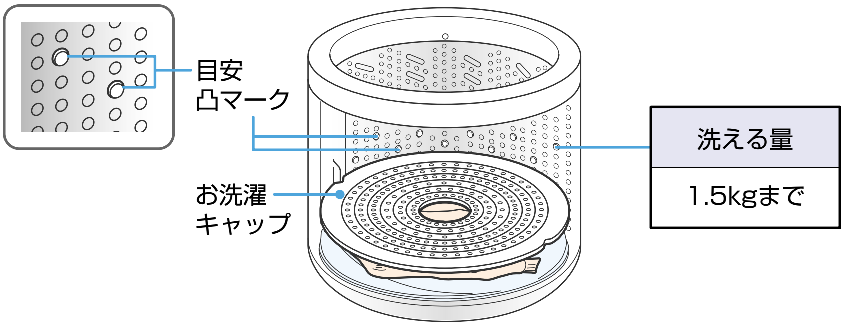
お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、2つ折りにして洗濯・脱水槽に入れる。

取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。



洗える目安

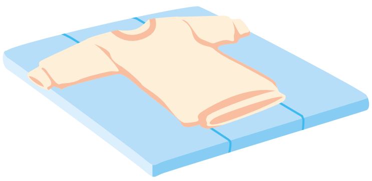


ご注意

- 洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。
- お洗濯キャップの取り付け・取り外し時は、糸くずフィルターに当たらないようにご注意ください。外れたり、破損する恐れがあります。

干しかた

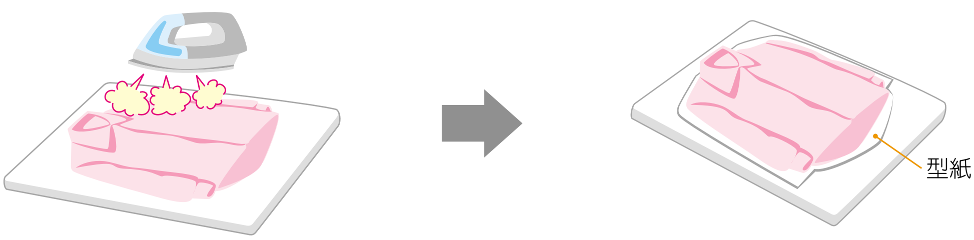
- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形崩れが防げます。



- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

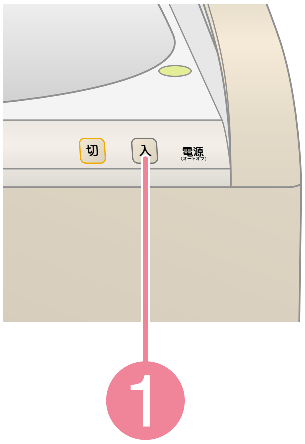
仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。
- スチームをたっぷり当てたあと、型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。



清潔コースを使う

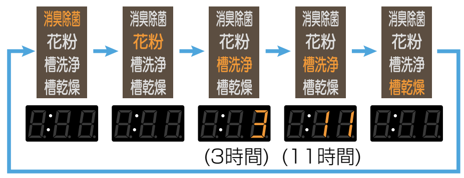




準備 **水栓を開ける**

1 入 を押し、**電源を入れる**

2 清潔 を押し、**コースを選ぶ**



ボタンを押すごとにコースが点灯します。ご希望のコースと運転時間(「槽洗浄」のみ)を選んでください。

「消臭除菌」「花粉」コースは洗濯物を入れてください。

「槽洗浄」コースの場合

市販の衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナー ➔P.94 **を洗濯・脱水槽に直接入れる。**※1

■お湯取設定したいときは

お湯取 **を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる** ➔P.32

(「槽洗浄」「花粉」コースで設定できます)

「消臭除菌」「花粉」「槽乾燥」コースの場合

3 内ふた、ふたを閉めて、

スタート一時停止 **を押す**

■使用量の目安

日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)や容器に記載があるものは、表示に従ってください。容器に表示がないものは、約500mLを使用してください。

カビを防ぐ

槽乾燥	30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

カビを取る

槽洗浄	洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を乾燥します。

こんなときに



(3時間)
2か月に一度程度



(11時間)
石けんかすが発生したときしっかり掃除したいとき

ご注意

●キッチン用漂白剤では効果が少ないため、市販の洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤をご使用ください。

※1：塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	容量	運転時間	風呂水吸水
においや雑菌が気になるもの	消臭除菌	1kg	35分	設定できない
花粉を取りたいときに	花　粉	2kg	10分	設定できる
洗濯・脱水槽の汚れが気になるときに	槽洗浄	洗剤や衣類は入れない	3時間 / 11時間	設定できる
カビの発生を防止したいときに	槽乾燥	洗剤や衣類は入れない	30分	設定できない

消臭除菌コースで運転できるもの(運転できないものは →P.16)

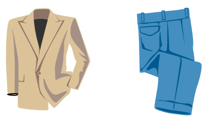
●ウール、アクリル製品
(強撚糸以外)



●ポリエステルや
化繊混紡製品

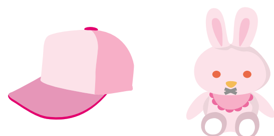


●スーツや
スラックスなど



●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)、
ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用
していないもの)など

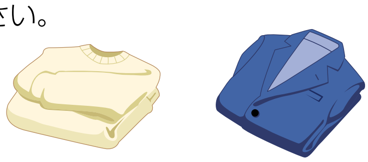
●靴やスリッパ



ご注意 ●靴やスリッパの種類によっては運転できない
ものがあります。
商品の取り扱い表示に従ってください。

衣類の入れかた

●衣類はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽の底に均一に広げて入れてください。
●除菌を確実にしたい衣類は、上の方に入れてください。
●臭いの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。



洗濯・脱水槽の動作

消臭除菌

- 温風：低速回転 ▶ 送風：低速回転(ヒーターオフ)

花粉

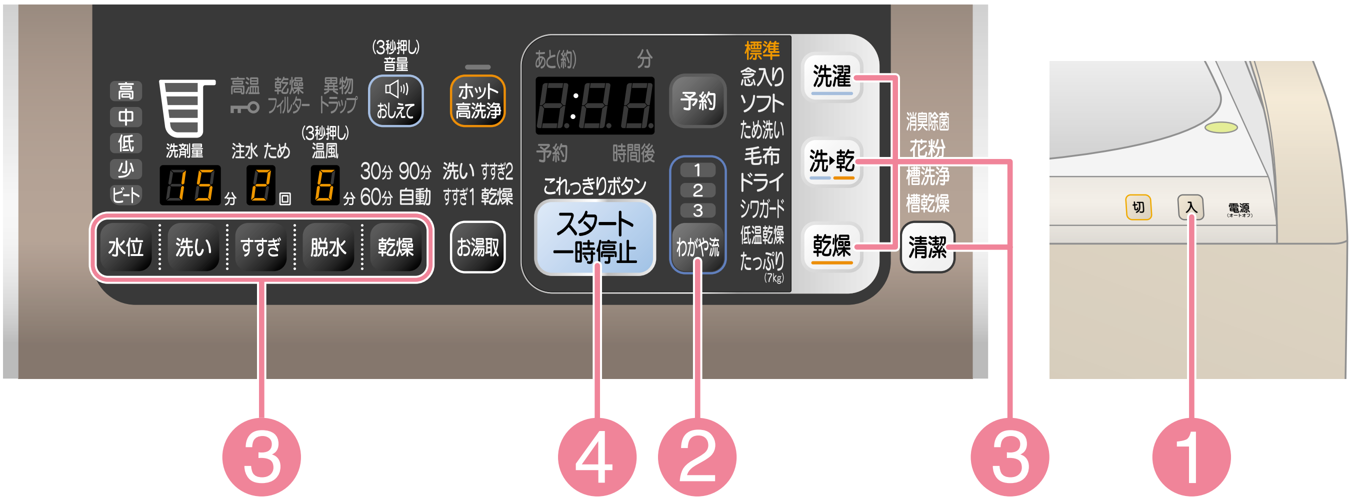
- 送風：かくはん(ヒーターオフ)

槽洗浄

- 給水 ▶ かくはん(約15分) ▶ 停止(3時間：約105分 11時間：約590分) ▶ すすぎ・脱水は「標準」コースと同じ ▶ 温風：乾燥30分

わがや流を使う
【コースの設定～運転】

■「わがや流」にはあらかじめ3種類のコースが初期設定されています。
初期設定をお好みの運転内容に変更し、登録することができます。
よく使うコースは、「わがや流」を使うと便利です。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 内ふたを閉め、［入］**を押し、電源を入れる**

2 ［わがや流］を押し、**1～3のいずれかを点灯させる**
※1～3は初期設定されています。 ➔ P.52

3 初期設定を変更する場合は、
［洗濯］［洗・乾］［乾燥］［清潔］ **運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ**



を押し、**運転内容を設定する** ➔ P.51

4 ［スタート 一時停止］**を押す**
②で選んだ「わがや流」の番号に、設定内容が記憶されます。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める ➔ P.24～27

■ホット高洗浄を使うときは
［ホット高洗浄］を押し、ランプを点灯させる ➔ P.67

■お湯取したいときは
［お湯取］を押し、運転したい行程のランプを点灯させる ➔ P.32

■予約をするときは
［予約］を押し、設定したい運転終了時間を表示させる ➔ P.56

コースの使い分け

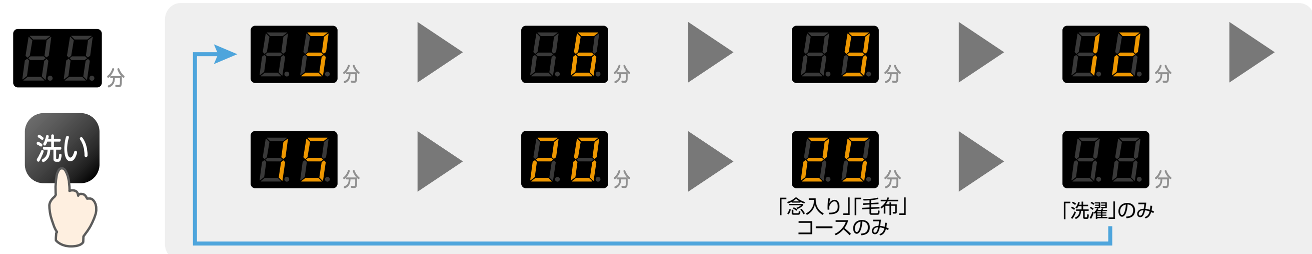
●「わがや流」の内容は、1、2、3個別に記憶されます。
ほかのコースでは、設定した内容は記憶されません。
（3秒押し操作で設定が変わる機能は記憶できません）

内容の変えかた



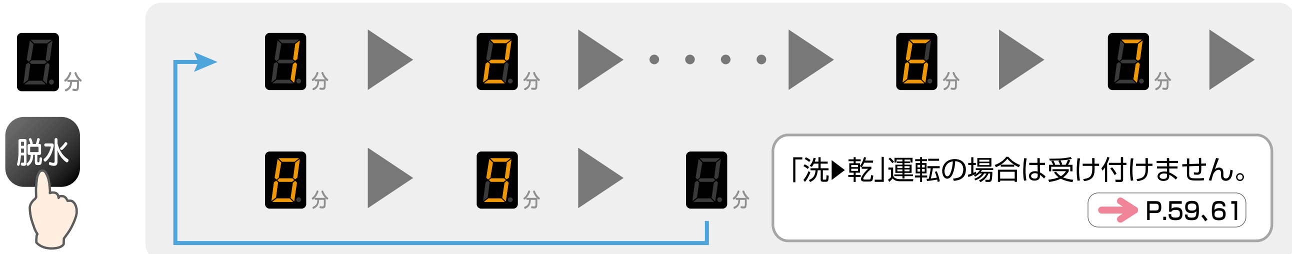
■「ため洗い」「毛布」「ドライ」コースを選択したときのみ水位を選べます。
ただし、「ドライ」コースは「少」または「低」のみ選択できます。「槽洗浄」コースは「高」のみです。

■「標準」「念入り」「ソフト」「シワガード」「低温乾燥」「たっぷり」「槽洗浄」コースは、水位を変更できません。
（「槽洗浄」コースは「高」が点灯します）





■すすぎについて
・注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
・ためすすぎ：水をためてすすぎます。



「洗▶乾」運転の場合は受け付けません。
➔ P.59、61



「自動」は洗濯物が乾くまで運転します。

わがや流を使う（続き）

わがや流の初期設定について

■工場出荷時は下記内容が初期設定されています。

わがや流1

●おいそぎ：4.5kg以下の軽い汚れの衣類を短時間で洗います。



わがや流2

●おでかけ：すすぎの水を残して運転終了するので、終了後すぐに取り出せない場合の脱水ジワを防ぎます。



わがや流3

●干す前：洗濯のあとに30分乾燥して脱水ジワを防ぎ、つり干しの時間を短縮します。



設定を変更した場合は、前回設定した内容が表示されます。
初期設定に戻したい場合は、上記を参考に再設定してください。

わがや流の上手な使いかた

■わがや流の登録例です。

例1：しっかりとすすぎをしたいとき→「わがや流1」に登録する

●「ため洗い」コースを選び、水位を「高」、すすぎを「ため3回」に変更して「わがや流1」に登録する



●「ため洗い」コースを選ぶと、お好みの水位に設定できます。

設定後に スタート一時停止 を押すと、「わがや流1」に登録されます。

例2：つけおき洗いをしたいとき→「わがや流2」と「わがや流3」に登録する

●「ため洗い」コースを選び、「洗いのみ」で水位を「中」に設定し、「わがや流2」に登録する



●「ため洗い」コースの「洗いのみ」でつけおきができます。

設定後に スタート一時停止 を押すと、「わがや流2」に登録されます。

●お好みの設定を、「わがや流3」に登録する



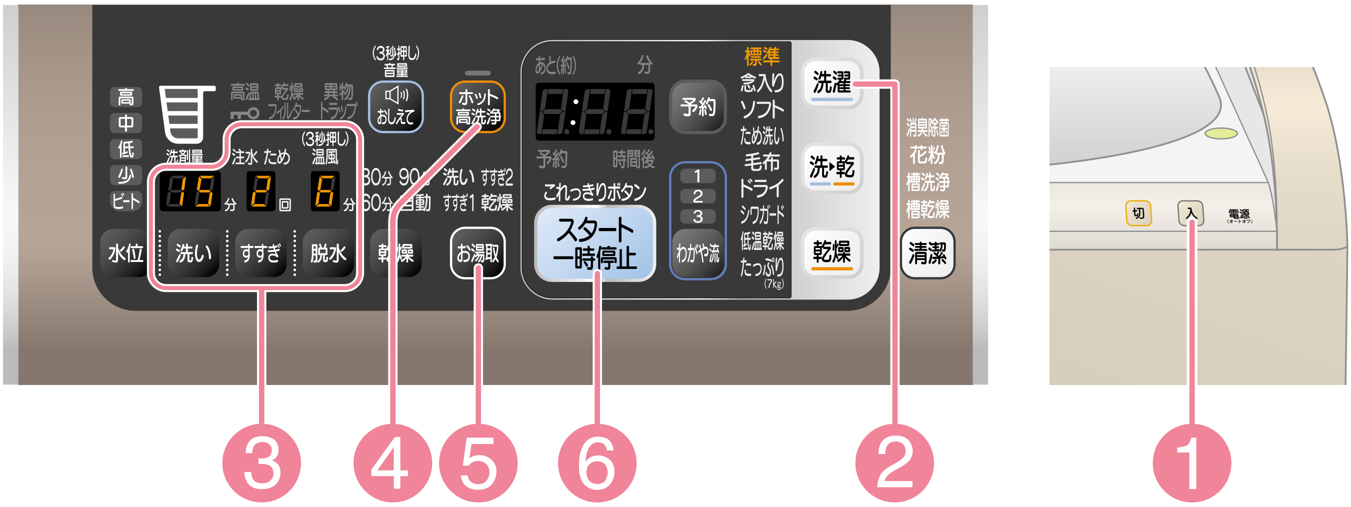
●洗乾の「標準」コースを選び、「洗い」を「6分」、「すすぎ」を「3回」に設定した例です。

設定後に スタート一時停止 を押すと、「わがや流3」に登録されます。

登録後は、「わがや流2」を運転してから、「わがや流3」を運転することで、つけおき洗いができます。

ご注意 ●わがや流をスタートさせたあと、一時停止して内容を変更し、再スタートしても、変更後の内容は記憶されません。

標準コースで部分運転をする



こんな場合に	1	2	3
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯ボタンで「標準」を選ぶ	洗い ボタンを押す
洗濯物を分けて洗いたいとき **洗いのみ**			洗い ボタンを押す
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**			洗い ボタンを押す
のり付けするとき **洗い→脱水**			洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**			
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**			排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら電源ボタン「切」を押してください。
洗濯・脱水槽に水をためたいとき **洗いのみ(水をためたいとき)**		洗濯 洗濯ボタンで「ため洗い」を選ぶ	「洗いのみ」を設定する場合は、すすぎボタンと脱水ボタンを押して設定なし(ランプ消灯)にしてください。

■洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)

■よく使うコースは、「わがや流」を使うと便利です。➔P.50

ご注意 ●洗濯液の2度使いはしないでください。
泡が多量に発生し、故障の原因になります。

●「洗いのみ」の設定のときは、一時停止はできますが、「すすぎ」、「脱水」行程の追加や、洗い時間などの変更はできません。

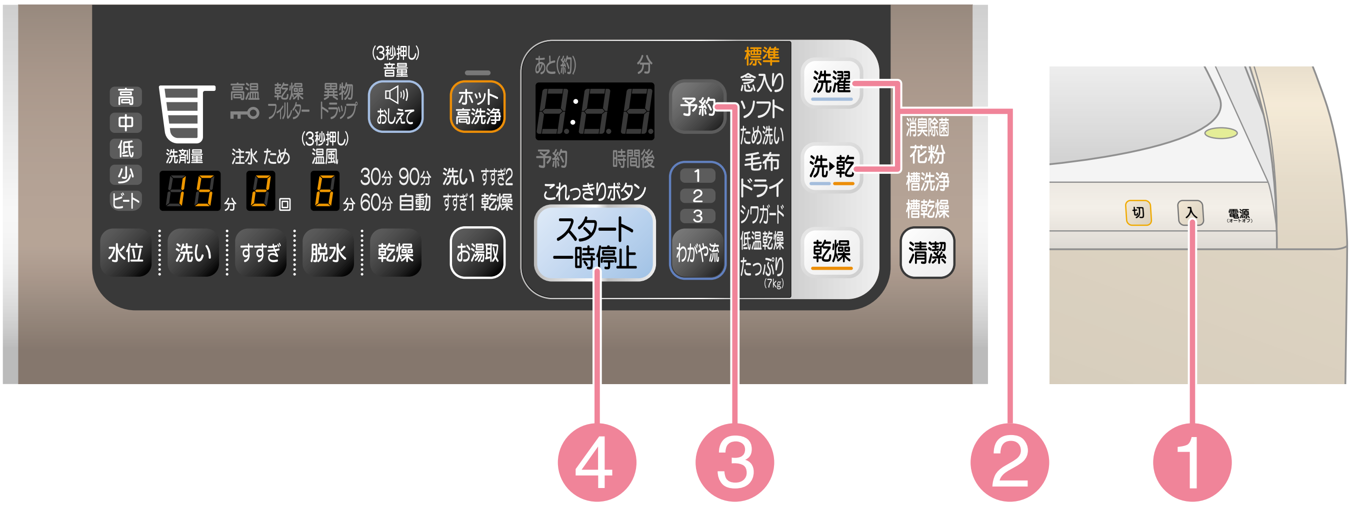
●「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水設定時間よりも長く表示されます。
（排水時間や脱水するために衣類のバランスを取るためです）

■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できない行程もあります) ➔P.58～61

各ボタンでコース内容を設定する	4	5	6	終了
すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す	ホット高洗浄 ホット高洗浄を設定する（ホット高洗浄をしないときは 5 へ進む）※のり付けするときはホット高洗浄を設定しないでください。	お湯取 お湯取運転を設定する（風呂水を使わないときは 6 へ進む）	スタート 一時停止 スタートボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
→	↑	↑	↑	洗濯液は排水され停止します。（ため洗いコースは除く）
すすぎ ボタンを押す →	↑	↑	↑	すすぎ液が残ったまま停止します。
→ 脱水 ボタンを押す	↑	↑	↑	すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ ボタンを押す →		↑	↑	すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液が残ったまま停止します。
すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す		↑	↑	すすぎの前に排水、脱水をし、その後、すすぎ、脱水します。
脱水 ボタンを押す			↑	排水して、脱水します。
すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す		お湯取 風呂水を使う行程を設定する	↑	洗濯液が残ったまま停止します。

予約運転をする

■運転終了時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。
　出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。



準備　水栓を開け、洗濯物を入れる

1　内ふたを閉め、［入］**を押し、電源を入れる**

2　［洗濯］［洗・乾］運転したいいずれかのボタンを押し、
コースを選ぶ

■お湯取設定したいときは
［お湯取］**を押し、運転したい行程の
ランプを点灯させる** →P.32

3　［予約］を押し、**運転終了時間を設定する**

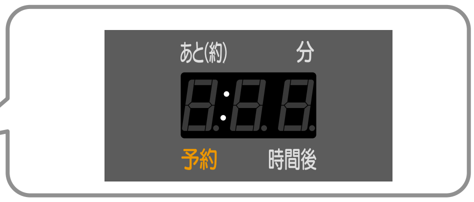
4　［スタート 一時停止］**を押す**



洗濯物の量を測定し、約30秒後に
洗剤量(目安)を表示します。
※「標準」「念入り」などのコースは、あらかじめ
　水が入っている場合、計測しません。

5　洗剤量(目安)に従って、
**洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて
ふたを閉める** →P.24～27

約90秒後に「予約」表示以外は消灯します。→P.57

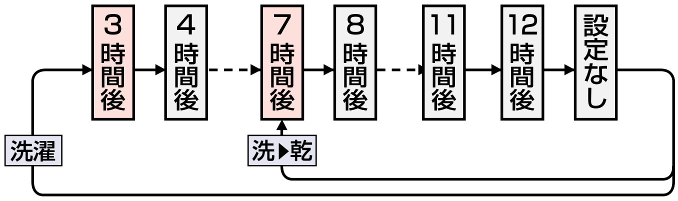


予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。



□ 工場出荷時の設定です。



3～12時間後で設定可能	「洗濯」運転、洗▶乾の「シワガード」コース
7～12時間後で設定可能	「洗▶乾」運転〔「シワガード」コース以外〕

●洗濯の「毛布」「ドライ」コースおよび「乾燥」「清潔」運転では予約できません。
●ホット高洗浄は設定できません。

予約設定時の動作について

スタート一時停止 を押したあとは、次のように動作します。

1 洗濯内容を表示し、洗濯・脱水槽に約5秒間給水する

2 洗剤ケースに給水する

3 約90秒後に「予約」表示以外は消灯する

※給水ホース内の空気を抜くため、また洗剤の溶け残りを防止するために水道水を給水します。
（色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください）

こんなときには

●**予約内容の確認：** 予約 **を押す。**(押している間、予約内容を表示)

●**予約の取り消し：** 切 **を押し、電源を切る。**

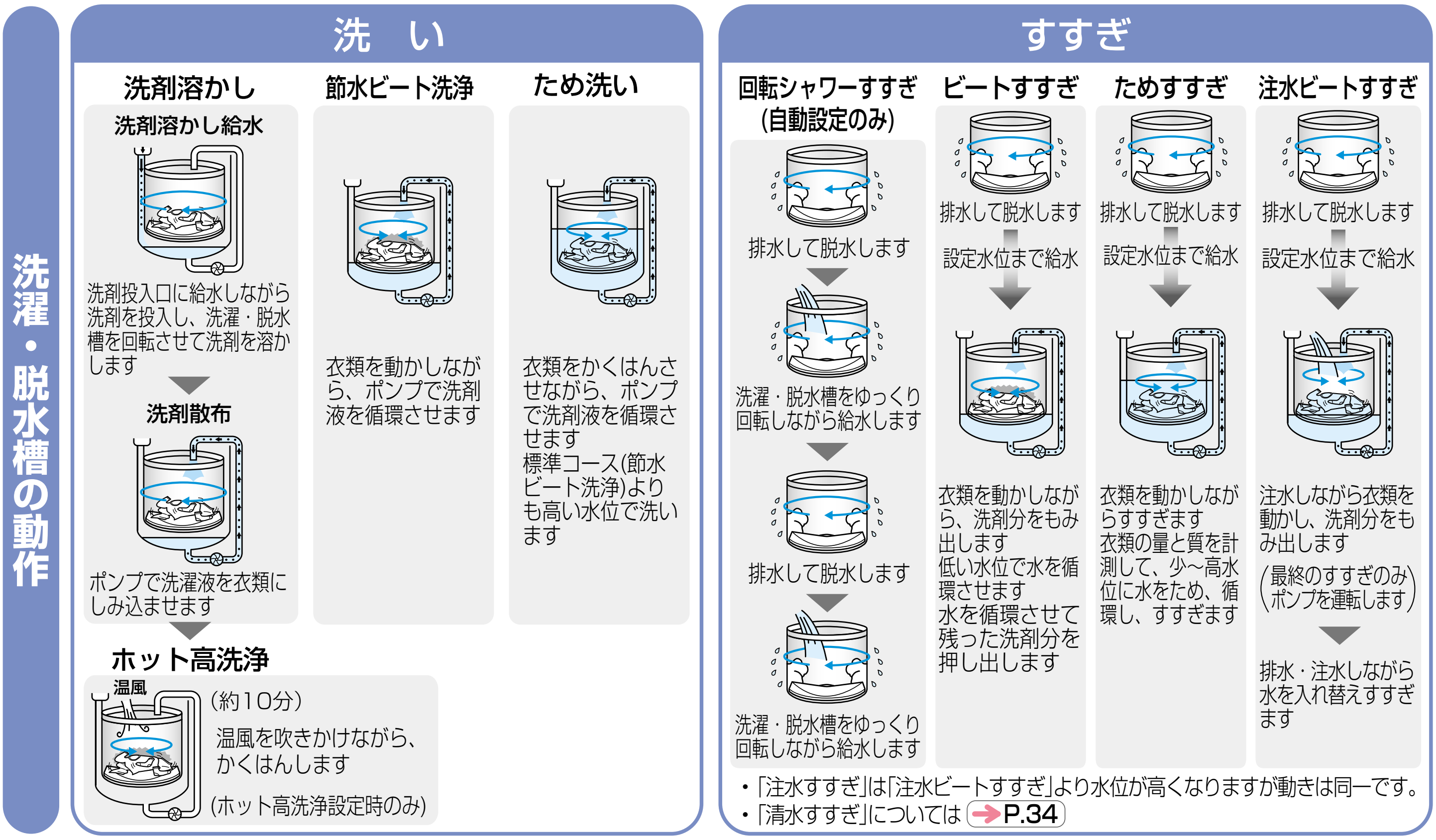
●**予約の変更　　：** 切 **を押し、電源を切り、初めからやり直す。**

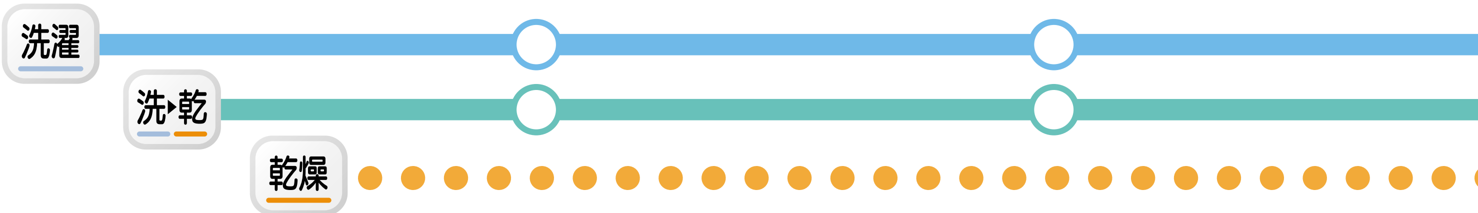
●**衣類の追加　　：電源を切らずに、衣類を投入してください。**

ご注意

●**予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。**
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により運転終了時間がずれることがあります。
●衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。
●洗剤ケースに給水中など、予約運転が始まるまでは一時停止はできません。
●予約運転により、Ag除菌お湯取ユニットを長時間浴槽内に浸したままにしておくと、Ag除菌お湯取ユニットのビーズ溶出量が増えて、寿命が短くなります。
使用後はすぐに浴槽から出してください。
●予約運転により、Ag除菌お湯取ユニットを浴槽に浸したまま長時間蛍光灯や日光に当てると、浴槽表面が変色する恐れがあります。Ag除菌お湯取ユニットをご使用の際は、浴槽にふたをするなどして、紫外線を遮断してください。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容





コース	水位	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	すすぎ 3回目
標　準	ビート（節水）	15分 3、6、9、12、15、20分	回転シャワーすすぎ	ビートすすぎ	――
			ビート、ためまたは注水ビートすすぎ1～3回		
念入り	ビート（節水）	25分 3、6、9、12、15、20、25分	ビートすすぎ	ビートすすぎ	ビートすすぎ
			ビート、ためまたは注水ビートすすぎ1～3回		
ソフト	ビート（節水）	15分 3、6、9、12、15、20分	ビートすすぎ	ビートすすぎ	――
			ビート、ためまたは注水ビートすすぎ1～3回		
ため洗い	自動（高～少） 高、中、低、少	15分 3、6、9、12、15、20分	回転シャワーすすぎ	ためすすぎ	――
			ためまたは注水すすぎ1～3回		

●所要時間の目安は、給水時間（給水量毎分15L）・排水時間（標準状態）を含みます。
（本体の残時間表示と上表の所要時間は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります）

●運転開始直後、残時間表示が増減する場合があります。
（水圧や水栓の開き具合、運転中の状態を計算し、補正しているためです）

●「標準」「念入り」「ソフト」「ため洗い」「低温乾燥」「たっぷり」コースは、衣類の量と質を計測して、最適な洗濯内容を決定します。

●電源を入れると前回運転したコースが表示されます。
（洗濯の「標準」「念入り」「ソフト」「ため洗い」コースの場合）

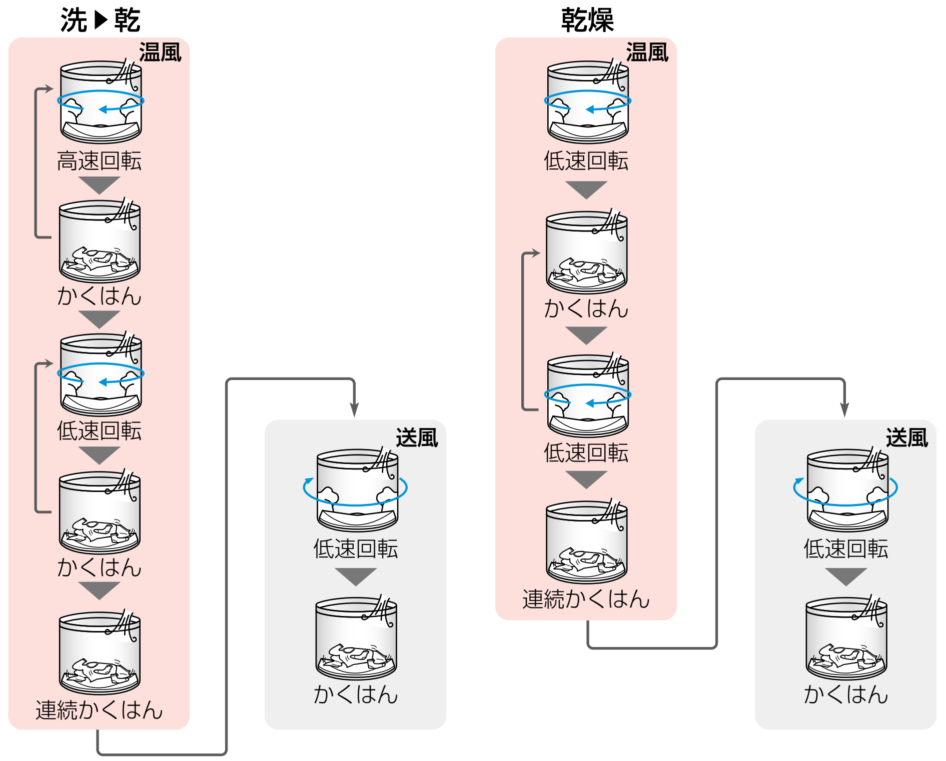
●「洗い」行程終了後は、コース内容は変更できません。

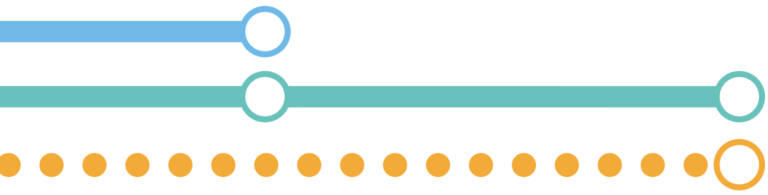
脱　水



- 少量の衣類(1kg以下)の場合は、ほぐし動作を行ってもほぐれない場合があります。
- 衣類の量が多い(6kg以上)の場合、ほぐし動作を行わないことがあります。
- 洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。

乾　燥





○○○ 運転する行程
標準設定内容
各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
6分 1～9分	1分 1分(自動)、7分(自動以外)※	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	47分 (26～93分)	1時間～ 7時間	30分～ 6時間
7分 1～9分	1分 1分(自動)、7分(自動以外)※	自動 30、60、90分、自動	自動	85分 (26～93分)	1時間～ 7時間半	30分～ 6時間
7分 1～9分	―	―	―	62分 (26～93分)	―	―
7分 1～9分	1分 1分(自動)、7分(自動以外)※	自動 30、60、90分、自動	―	65分 (26～88分)	1時間～ 7時間半	―

●スタートしたあと、コースの切り替えはできません。
　いったん電源を切ってから行ってください。
●乾燥の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
※30分、60分、90分の設定時です。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

洗濯・脱水槽の動作

洗い

洗剤溶かし

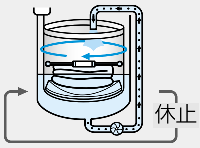
→P.58

ホット高洗浄

→P.58

ドライ

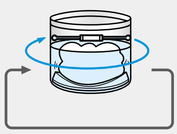
洗濯・脱水槽が回転
(循環ポンプが動作します)



9分間繰り返す

毛布

洗濯・脱水槽が回転



25分間繰り返す

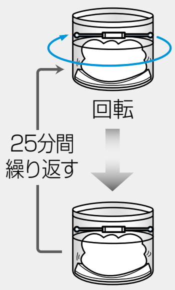
シワガード、低温乾燥、たっぷり

→P.58 の洗いと同じ

すすぎ

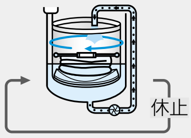
毛布

洗濯・脱水槽が回転



ドライ

洗濯・脱水槽が回転
(循環ポンプが動作します)

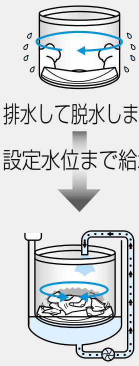


9分間繰り返す

ビートすすぎ

排水して脱水します

設定水位まで給水

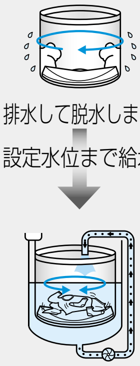


衣類を動かしながら、洗剤分をもみ出します
低い水位で水を循環させます
水を循環させて残った洗剤分を押し出します

ためすすぎ

排水して脱水します

設定水位まで給水

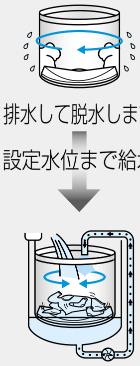


衣類を動かしながらすすぎます
衣類の量と質を計測して、少〜高水位に水をため、循環し、すすぎます

注水ビートすすぎ

排水して脱水します

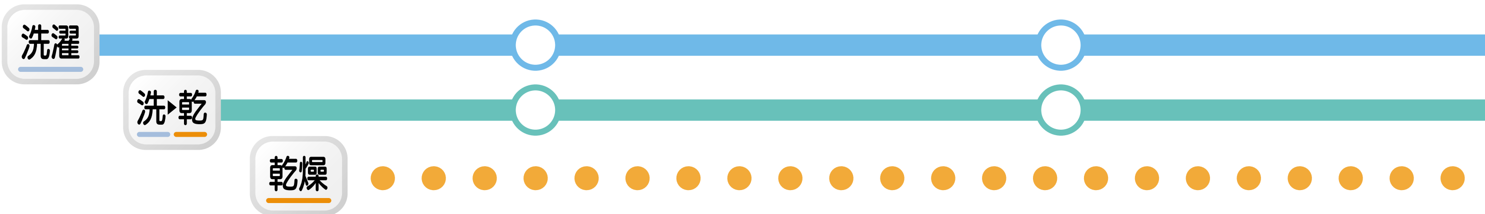
設定水位まで給水



注水しながら衣類を動かし、洗剤分をもみ出します
(最終のすすぎのみポンプを運転します)

排水・注水しながら水を入れ替えすすぎます

・「注水すすぎ」は「注水ビートすすぎ」より水位が高くなりますが動きは同一です。
・「清水すすぎ」については →P.34



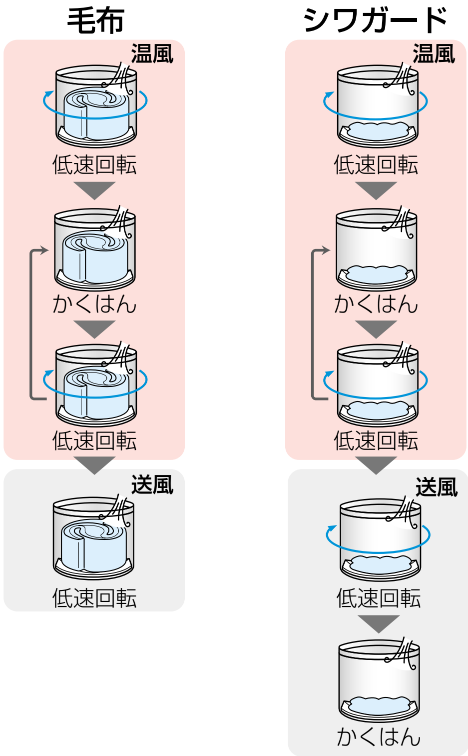
コース	水位	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	すすぎ 3回目
毛布	高	25分	注水すすぎ	注水すすぎ	―
	高、中、低、少	15、20、25分	ためまたは注水すすぎ1〜3回		
ドライ	少	9分	ためすすぎ	ためすすぎ	―
	低、少	6、9分	ためまたは注水すすぎ1〜3回		
シワガード	ビート(節水)	15分	ビートすすぎ	ビートすすぎ	―
		3、6、9、12、15、20分	ためまたは注水ビートすすぎ1〜3回		
低温乾燥	ビート(節水)	12分	ビートすすぎ	ビートすすぎ	―
		3、6、9、12、15、20分	ためまたは注水ビートすすぎ1〜3回		
たっぷり	ビート(節水)	15分	回転シャワーすすぎ	ビートすすぎ	―
		3、6、9、12、15、20分	ビート、ためまたは注水ビートすすぎ1〜3回		

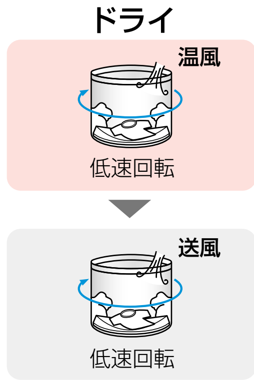
脱　水



- 少量の衣類(1kg以下)の場合は、ほぐし動作を行ってもほぐれない場合があります。
- 衣類の量が多い(6kg以上)の場合、ほぐし動作を行わないことがあります。
- 洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。

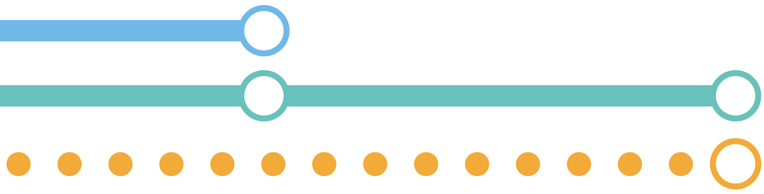
乾　燥





低温乾燥

P.59
の乾燥と同じ
※ただし、ヒーター弱となります。



運転する行程

標準設定内容
各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安(実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
7分 1～9分	7分	自動	—	63分 (54～62分)	4時間～ 5時間	—
1分	—	—	100分 (ランプは90分)	38分	—	100分
—	7分	30分	30分	—	1時間～ 1時間半	30分
—	1分	自動	自動	—	1時間半～ 7時間半	1時間～ 6時間
—	1分	自動	自動	—	1時間～ 7時間	1時間～ 6時間

いろいろな使いかた

音声ガイドについて

音声ガイドの使いかた

■ おしえて を押すと、選んだコースや運転中の動作内容を音声でお知らせします。
また、お知らせ表示(C○○など)が表示されたときには、内容と対処方法をお知らせします。

状　態	内　容
コース選択中	・ おしえて を押すと、選択されているコースをお知らせします。
運転中	・ おしえて を押すと、押したときの運転中の動作内容をお知らせします。 ・表示部に「C○○」などが表示された場合は、その内容と対処方法を自動でお知らせします。

音声ガイドの音量調節

■音声ガイドの音量調節、または「切」にすることができます。
(運転中は音量調節できません)

工場出荷時は音量を「中」にしています。設定を変更するときは

1. **入 を押し、電源を入れる**
2. **おしえて を3秒以上押す**

3秒以上押すごとに次のように切り替わります。

→ 中(工場出荷時) → 大 → 切 → 小 →

そのまま約5秒間放置すると、音声で設定完了をお知らせします。

●設定内容は記憶されます。

表示	
3	音量「大」
2	音量「中」(工場出荷時)
1	音量「小」
0	音量「切」

お湯取設定の記憶解除について

■お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

1. **入 を押し、電源を入れる**
2. **洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ**
3. **洗い すすぎ 脱水 を押し、全ての時間・回数表示を消す**
4. **お湯取 を3秒以上押す**

   3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

   設定を記憶しない※(「ピー」と鳴る) ←→ **設定を記憶する**(「ピッ」と鳴る)
   ※次回電源を入れたとき、お湯取しない設定になっています。

5. **切 を押し、電源を切る**

●設定内容は記憶されます。

運転スタート音・終了音について

■運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。
■4種類の中からお好みで設定することができます。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 **を押し、電源を入れる**
2. 洗▸乾 **を3秒以上押す**
3. 切 **を押し、電源を切る**

(お好みに設定したあと、電源を切ることで完了となります)

3秒以上押すごとに次のように切り替わります。

メロディ(工場出荷時) → 音声 → ブザー → 音なし(ボタン受付音あり) →(メロディに戻る)

●設定内容は記憶されます。

終了予告音について

■予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▸乾」および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)
■音あり／音なしのどちらかを設定できます。

工場出荷時は「設定あり(音あり)」にしています。設定を変更するときは

1. 入 **を押し、電源を入れる**
2. スタート一時停止 **を3秒以上押す**
3. 切 **を押し、電源を切る**

(電源を切ることで完了となります)

3秒以上押すと、次のように切り替わります。

音あり(工場出荷時) → 音なし

※運転スタート・終了音の設定によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●設定内容は記憶されます。
●音あり設定に戻すときは 1 ～ 3 を繰り返してください。

清水すすぎを設定・解除したいとき

■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行い、すっきりきれいにすすぎます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 **を押し、電源を入れる**
2. お湯取 **を3秒以上押す**
3. 切 **を押し、電源を切る**

	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)
	設定あり

●設定内容は記憶されます。

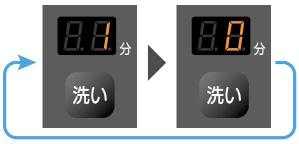
いろいろな使いかた(続き)

温度センサー制御を設定・解除したいとき

■室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 予約 を3秒以上押す → 設定内容が表示されます。
3. 洗い を押す



4. スタート一時停止 を押す
5. 切 を押し、電源を切る

	設定なし(工場出荷時) (温度センサー制御しません)
	設定あり

●洗濯と洗▶乾の「標準」「念入り」「ため洗い」、洗▶乾の「低温乾燥」コースで動作します。
（「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません）
●お湯取設定時、温度センサー制御は動作しません。
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
●設定内容は記憶されます。

ほこりクリーニングを設定・解除したいとき

■乾燥運転時に洗濯・脱水槽の裏側にたまるほこりや排水ホース内のほこりを洗い流すために、洗濯・洗乾・乾燥運転5回終了ごとに、次回の洗濯のすすぎを「ためすすぎ」にします。
(洗濯または乾燥後の衣類に、糸くずや洗剤カスなどが付着する場合は、本設定をすることをおすすめします)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 予約 を3秒以上押す → 設定内容が表示されます。
3. すすぎ を押す



4. スタート一時停止 を押す
5. 切 を押し、電源を切る

	設定なし(工場出荷時) (ほこりクリーニングは行いません)
	設定あり

●設定内容は記憶されます。

乾き具合を調整したいとき

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
お客様のご使用状況に合わせて、調整してください。

工場出荷時は「標準モード」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 予約 を3秒以上押す → 設定内容が表示されます。
3. 脱水 を押し、設定を変更する →



4. スタート 一時停止 を押す
5. 切 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

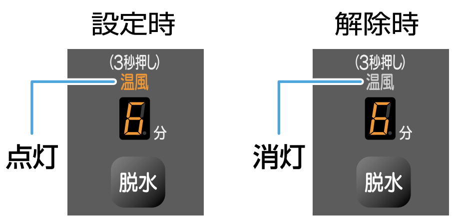
0 分 脱水	「弱め」：乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)
1 分 脱水	「標準」：工場出荷時
2 分 脱水	「強め」：乾きムラが多いとき (シワが多くなります)

温風脱水を設定・解除したいとき

■脱水時に温風を吹きかけることで、衣類を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。
(「毛布」「ドライ」コース、「洗▶乾」「乾燥」「清潔」では行いません)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 脱水 を3秒以上押す



●設定内容は記憶されます。

ご注意 ●温風脱水中に一時停止すると、高温ランプが点滅することがあります。
高温ランプ点滅中はふたを開けられません。(高温ランプが点滅している間は、
洗濯・脱水槽内の温度を下げるため冷却運転を行っています)

いろいろな使いかた(続き)

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

■「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。(「毛布」「ドライ」コースは行いません)

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を3秒以上押す

設定時



解除時

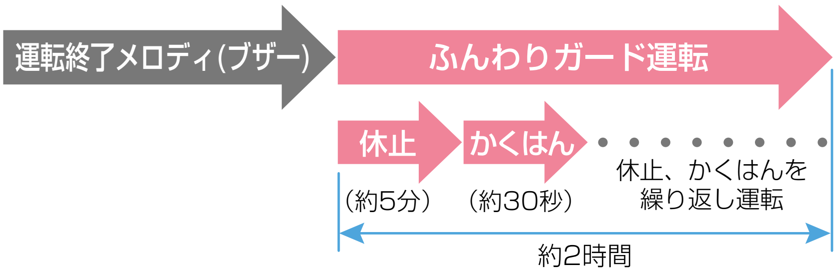


●設定内容は記憶されます。
●衣類の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

ふんわりガードを設定・解除したいとき

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。(「毛布」「ドライ」「シワガード」「消臭除菌」「花粉」コースは行いません)

ふんわりガード運転　30秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。ふたを開けた時点で終了します。



ふんわりガード運転中は、残時間表示が「0：00」で点滅表示します。



ふたを開けると消灯します。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 乾燥 を3秒以上押す

設定時	解除時
「ピー」音でお知らせします。	「ピッ」音でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。

ホット高洗浄を使う

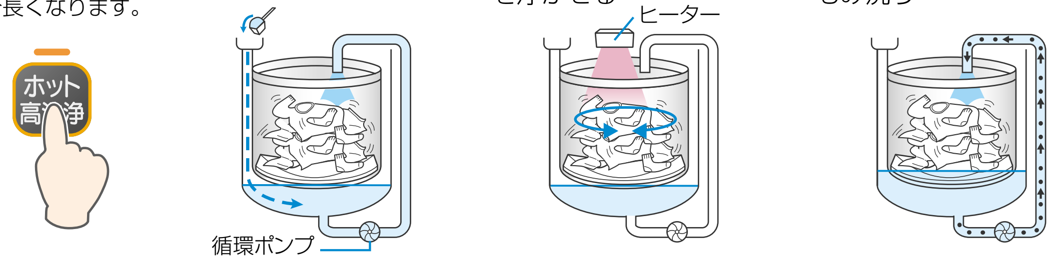
■高濃度洗剤液を衣類に振りかけたあと、温風を吹きかけ洗剤を活性化させて洗浄します。
（「毛布」「ドライ」「シワガード」コース、および「乾燥」「清潔」「予約」運転では設定できません）

1 「ホット高洗浄」を選ぶ
※運転時間が約10分長くなります。

2 浸透させる
洗剤を投入口に入れ、高濃度洗剤液を振りかけ浸透させる

3 温める
温風を衣類に吹きかけ、洗剤が酵素パワーを発揮する温度まで温め、汚れを浮かせる

4 節水ビート洗浄
水を追加し、約2倍の高濃度洗剤液を循環させながら、押してたたいて、もみ洗う

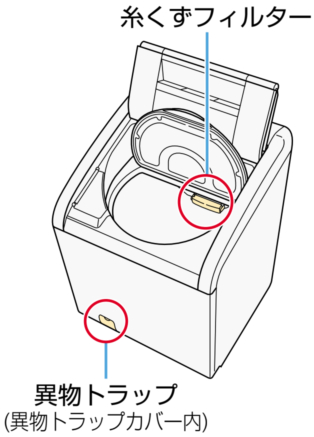


設定時	動作中	終了後
（点灯）ホット高洗浄	（点滅）ホット高洗浄	（消灯）ホット高洗浄

●ランプは、温風が出ている約10分間点滅し、その後消灯します。
●温度調整のために、洗濯液の一部を排水する場合があります。
●ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、すぐにふたのロックが解除しない場合があります。
洗濯・脱水槽内を冷却しているためです。
●室温が低い(約8℃以下)場合、ホット高洗浄の動作時間が約3分間長くなります。
●給水開始後、洗い時間を変更した場合、ホット高洗浄の動作を解除することがあります。
●こんなときはホット高洗浄はできません。
・水が入った状態でスタートした場合
・洗濯物の量が約2kg以下〔洗剤量表示が  (0.3)〕の場合
・予約設定した場合
・「少」水位設定の場合
●ホット高洗浄設定時は、洗濯物量を計測したあとからホット高洗浄動作終了まで、各設定の変更はできません。
●ホット高洗浄設定時は、塩素系の漂白剤は使用しないでください。変色、布やぶれの原因となります。
●ホット高洗浄動作中に一時停止した場合、ふたロックが解除しても高温ランプは点灯しています。

お手入れ

糸くずフィルター、異物トラップのお手入れ



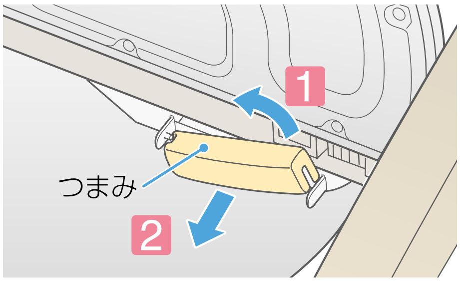
●**糸くずフィルター**：**お洗濯ごとにお手入れしてください。**
●**異物トラップ**：**「異物トラップ」ランプが点灯、または「C17」が表示されているときはお手入れしてください。**

電源を入れたときに「異物トラップ」ランプが点灯、または「C17」が表示されているときは、異物トラップと糸くずフィルターを確認してください。
●このときは、電源を切り、糸くずフィルターと異物トラップをお手入れして「異物トラップ」ランプおよび「C17」表示が消えたことを確認後、運転してください。

糸くずフィルター

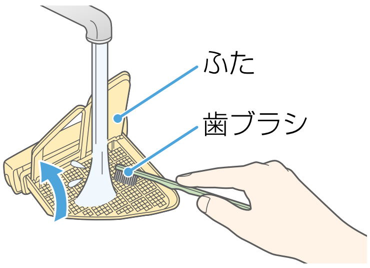
（糸くずフィルターが目詰まりすると、洗濯物への糸くず付着の原因になります。洗濯運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。）

1 つまみを左に回して、糸くずフィルターを手前に引き出す

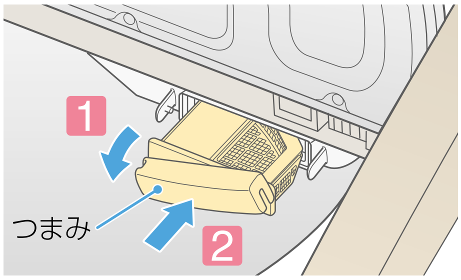


2 ふたを開け、糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

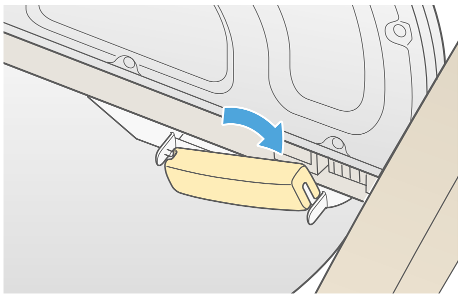
●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除してください。
●乾燥運転終了後は、糸くずが乾いて固まることがあります。



3 糸くずフィルターを差し込み、つまみを左に回しながら奥まで入れる



4 つまみを右に回してロックする



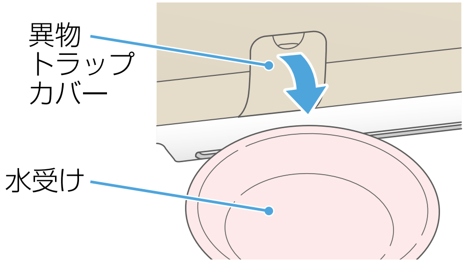
ご注意
●糸くずフィルターが目詰まりしたまま運転を続けると、内部配管などに糸くずがたい積してしまう恐れがあるため、お洗濯ごとにお手入れしてください。
●糸くずフィルター挿入口に指を入れないでください。
指が抜けにくくなる恐れがありますので、歯ブラシなどでお手入れしてください。
●乾燥運転終了後は、糸くずフィルターが熱くなっていますのでご注意ください。

お願い
●糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。
糸くずフィルター（型式 NET-D9JV） →P.94

異物トラップ

準備 異物トラップを外す前に、脱水運転を行い、洗濯・脱水槽内の水を排水する ➔ P.54

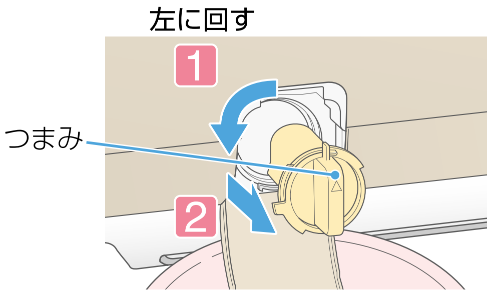
1 異物トラップカバーを開ける



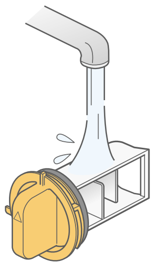
●異物トラップを外すときに残水が出ますので、アンダートレイを引き出すか、水受けなどを置いてください。

2 異物トラップのつまみを左に90˚回し、手前にゆっくり引き出す

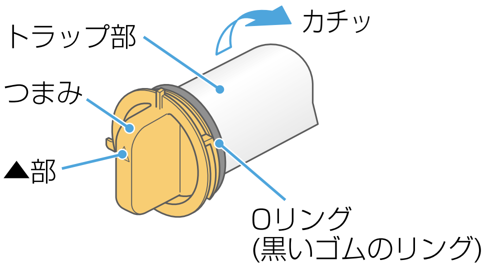
（残水が出ますので注意してください）



3 異物などを取り除き、汚れを洗い流す

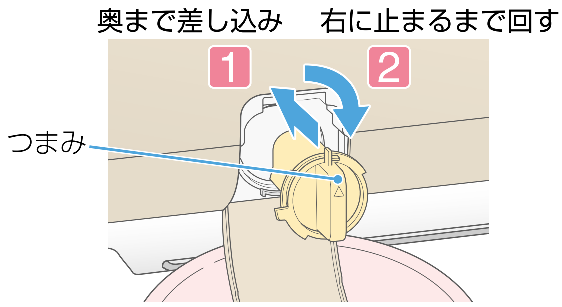


4 異物トラップのトラップ部を、下図の矢印方向にカチッと音がするまで確実に回す



5 つまみの▲部を上にして、異物トラップを奥まで差し込み、つまみを右に止まるまでしっかり回す

つまみを右に止まるまで回さないと、「C16」が表示され、運転できません。 ➔ P.77



6 異物トラップカバーを閉める

●アンダートレイを引き出したときは収納してください。

お願い
●異物トラップは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。
異物トラップ ➔ P.94
（部品番号 BW-D9JV-050）

ご注意

- **運転中は異物トラップを外さないでください。多量の水が出る場合があります。**
- **洗濯・脱水槽に水が入っている場合や、排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合(床面より10cm以上)、また、排水口が詰まっている場合は、異物トラップを外すときに多量の水が出てきますので、十分注意してください。排水を確認してからお手入れしてください。**
- **異物トラップを取り出したとき、Oリング(黒いゴムのリング)をなくさないように注意してください。Oリングを取り付けないと、水漏れします。**
  取り付ける際、異物トラップ取付部やOリングに糸くずが付着していないか確認してください。付着したまま取り付けると、水漏れする恐れがあります。
- Oリングが破損した場合は、すぐに取り替えてください。水漏れや故障の原因になります。
- 異物トラップは確実に固定してください。
  固定していないと「C16」が表示され、運転できません。 ➔ P.77

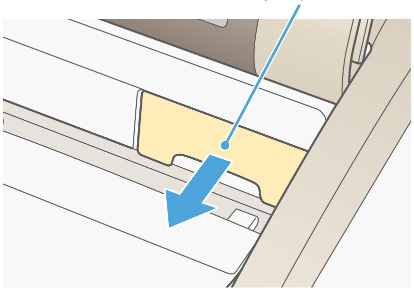
お手入れ(続き)

乾燥フィルター

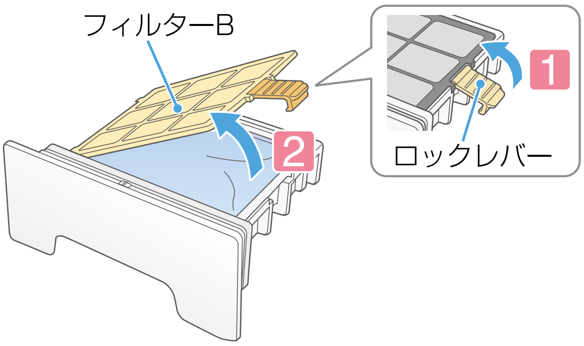
（乾燥フィルターが目詰まりすると、洗濯物の乾きが悪くなります。乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。）

■乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。

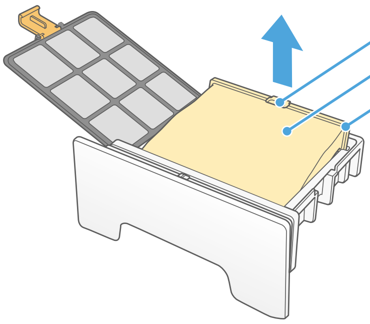
1 乾燥フィルターを手前に引き出す



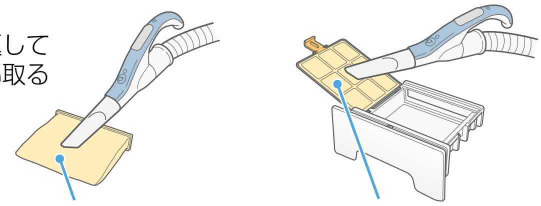
2 ロックレバーを外し、フィルターBを持ち上げる



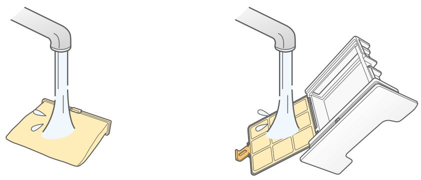
3 フィルターAのつまみを持って、垂直に引き上げ、取り外す



4 フィルターA、Bのネットに付いた糸くずなどを、掃除機で吸い取る

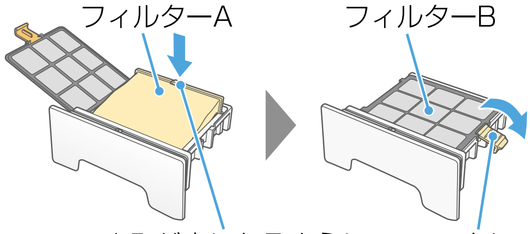


汚れがひどい場合は洗い流す

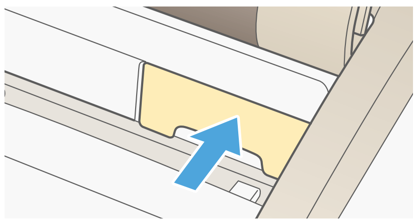


●水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。

5 フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付け、フィルターBを閉じてロックレバーで固定する



6 乾燥フィルターを、元どおりしっかり取り付ける



お願い

●乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→P.94
乾燥フィルター（部品番号 BW-D9KV-001）

●消臭効果がなくなったときは、乾燥フィルターを交換してください。

ご注意

●取り付けが不完全ですと、「C15」が表示されます。→P.76

●乾燥フィルターをセットしないと洗濯も乾燥も運転しません。

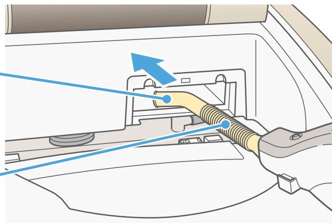
●セットしたあとスタートすると、乾燥フィルターのランプおよび「C06」表示は消えます。

乾燥フィルター差し込み口（「C06」が表示される場合）

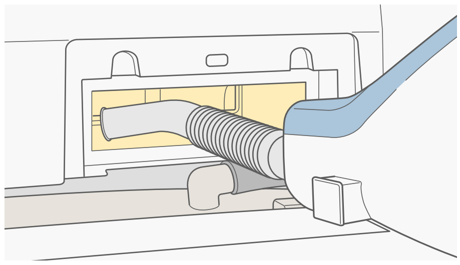
■乾燥フィルター差し込み口の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属のスイコミノズルによるお手入れをしてください。

1 乾燥フィルターを取り外す

2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける



3 乾燥フィルター差し込み口の奥に付着した糸くずを吸い取る



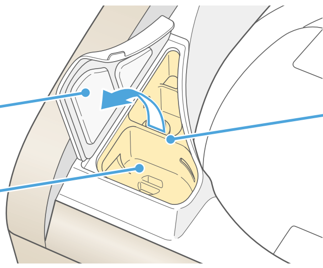
●スイコミノズルが掃除機の吸口に合わない(緩い)場合には、お使いの掃除機に合わせて下記のようにしてください。
日立製の場合　　：掃除機にアタッチメント(掃除機付属品)を取り付けてください。
日立製以外の場合：スイコミノズルの根元にテープなどを巻いて取り付けてください。

ご注意
お手入れするときは、乾燥運転後に行ってください。
●糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。
乾燥フィルター差し込み口に手や指を入れないでください。
●取り付け内部が狭いため、けがをする恐れがあります。

洗剤ケース（洗剤・漂白剤投入口、ソフト仕上剤投入口）

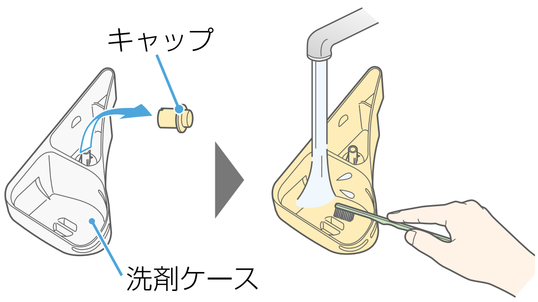
■洗剤ケースに残って固まった洗剤などがあると、ケースに水が流れるときにはがれ、本体内部に詰まり、水漏れの原因になります。
洗剤やソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら、水で洗い流してください。

1 洗剤ケース中央の仕切りをつまみ、上に持ち上げて取り外す



2 洗剤ケースからキャップを取り外し、汚れを洗い流す

●しつこい汚れは、歯ブラシで取り除いてください。
●ソフト仕上剤投入口部も掃除してください。
●汚れがひどいときは、お湯(約50℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、洗剤ケースにお湯(約50℃)を入れてください。



3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

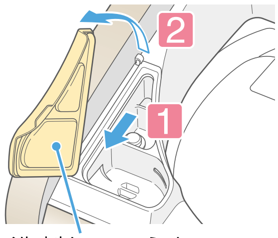
●洗剤ケースふた、キャップが取り付けられていることを確認し、きちんと奥まで入れてください。

洗剤ケースふた

■洗剤やソフト仕上剤が付着していたり、汚れていたら、水で洗い流してください。

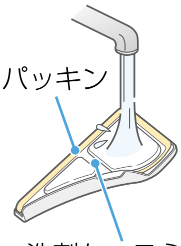
1 洗剤ケースふたを開ける

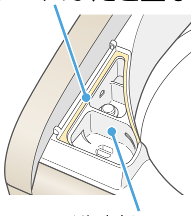
2 洗剤ケースふたを下に引きながら、奥側を引き上げて取り外す



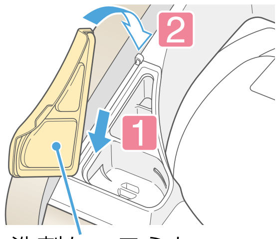
3 洗剤ケースふたのパッキンの汚れを洗い流す

- ●パッキンを洗うときは、亀裂や傷が付かないようにしてください。
- ●パッキンを無理に引っ張らないでください。
  変形したり、外れたりして、水漏れの原因になります。
- ●洗剤ケースは、洗剤ケースふたと重なる部分を布などでふいてください。汚れがひどい場合は、取り外して水洗いしてください。 ➔P.71





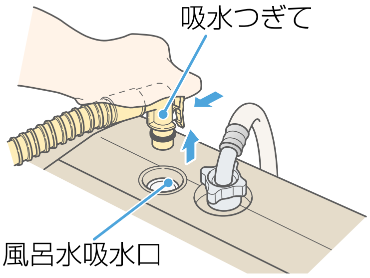
4 水気をふき取り、洗剤ケースふたを手前から先に差し込み、元どおり取り付ける



ご注意 ●洗剤ケースふたを取り付けないと、蒸気などにより、水漏れの原因となりますので、きちんと取り付けてください。

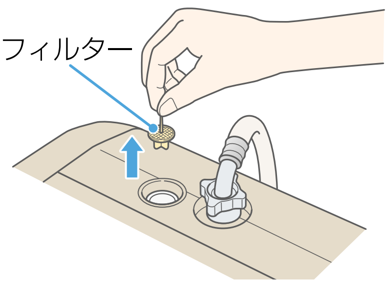
風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 お湯取ホースを外す ➔P.35



2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

- ●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
- ●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

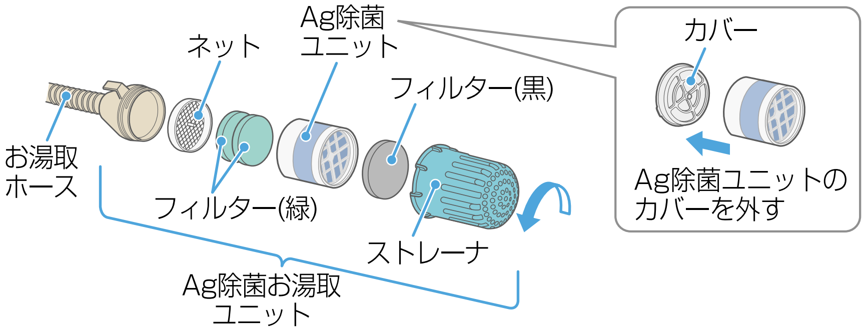


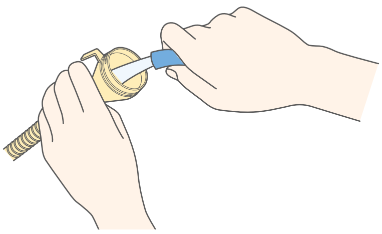
3 元どおり取り付ける

Ag除菌お湯取ユニット（風呂水の吸水が遅くなったら）

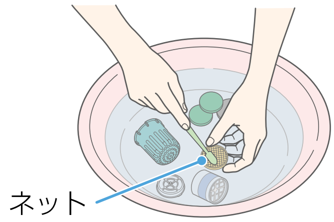
1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネット、Ag除菌ユニットを取り出し、洗浄する

●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、Ag除菌お湯取ユニットが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプ故障の原因になります。





●強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。



●各部品を水洗いする。ネットは歯ブラシなどで掃除する。

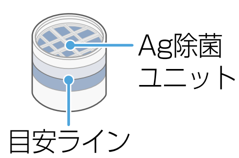
2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

ご注意

●Ag除菌ユニットは分解しないでください。
(充填されているAgビーズが飛散する恐れがあります)
●Ag除菌ユニットから、まれに微小なビーズが落ちる場合がありますので、その場合は、そのまま廃棄してください。
●Ag除菌ユニット内に充填されているAgビーズは、使用することにより変色します。
これは、Agビーズ表面の銀成分が溶け出しているためですので、問題ありません。
●お手入れ時に、洗剤、漂白剤、アルコール、ベンジン、クレンザー、薬品類を使用すると、変質の原因となりますので、使用しないでください。
●Ag除菌お湯取ユニットを落としたり、衝撃を加えないでください。
破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。

お願い

●Ag除菌ユニットは消耗品です。Agビーズの量が減ったときは、販売店でお買い求めください。➔P.94
(お取り替えの目安：Agビーズの量が、Ag除菌ユニットの目安ライン以下になったとき)
Ag除菌ユニット（部品番号 BW-D9JV-078）



お手入れ(続き)

給水口（水道水の出が悪くなったら）

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

●水の飛び散りを防ぐため、以下の手順で行ってください。

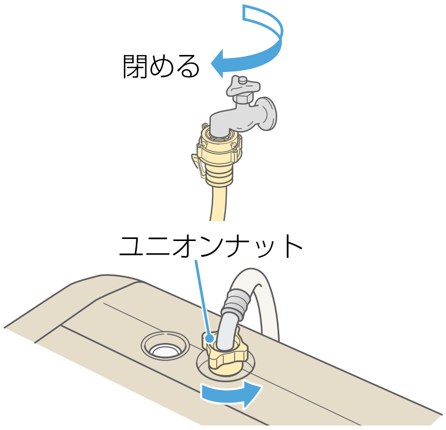
1 水栓を閉めて 入 を押し、電源を入れる

2 清潔 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 スタート一時停止 を押し、スタートする

4 約1分間運転し、スタート一時停止 を押してから 切 を押す

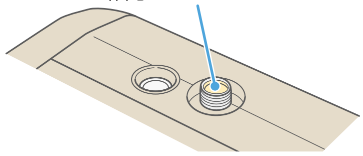
5 ユニオンナットを緩め外す



2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。

●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。





3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける。 ➔据付説明書

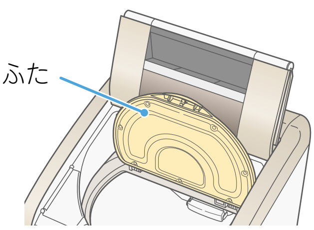
●取り付けないと、水漏れの原因になります。

本体、洗濯・脱水槽（水滴が付いたり、汚れたら）

●本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
●ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷むことや破損することがあります。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・洗濯・脱水槽内、内ふた周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

内ふた（内ふたや、その周辺に糸くずなどが付いていたら）

●内ふたまわりに付いた糸くずなどは取り除いてください。
●内ふたの金属面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。



排水口（月に一度を目安に、または乾燥時間が長くなったり、「C02」が表示される場合）

■排水口のお手入れは、月に一度を目安に「ため洗い」コースを運転してください。
水位の高い「ため洗い」コースの排水の勢いを利用して、詰まりを防止します。
洗濯物、洗剤は入れずに運転してください。

「ため洗い」コースの運転手順

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「ため洗い」コースを選ぶ
3. 水位 洗い すすぎ 脱水 の各ボタンを押し、

   水位「高」、洗い「3分」、すすぎ「なし」、脱水「1分」を選ぶ

   ●すすぎは表示を消します。
4. スタート 一時停止 を押す



■上記のお手入れを実施しても、乾燥時間が長くなったり、「C02」が表示される場合は、
排水口(排水トラップ)の掃除をしてください。

お困りのときは

残時間表示部に こんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様のお知らせ表示が出る場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
C:01 給水できない	●給水経路を確認してください。 ・水栓は開いていますか。または断水していませんか。 ・水道、給水ホースが凍っていませんか。 ・給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。	一時停止 ▼ 確認後 スタートボタン を押して 再スタート
C:02 排水できない	●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●排水口(排水トラップ)を確認してください。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。	一時停止 ▼ 確認後 スタートボタン を押して 再スタート
C:03 ふたが開いている	●ふたを閉めてください。 ・洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のためふたをロックします。	閉じる ▼ 運転再開
C:04 脱水、乾燥できない	●衣類が多過ぎたり、少な過ぎたりしていませんか。 ・大物(シーツなど)が多い→大物を減らす。 ・衣類が少ない→バスタオルを1～2枚追加する。 ●衣類が片寄っていませんか。 ・衣類の片寄りやからみをほぐす。 ・均一に見えても、水を含んで重くなった綿の洗濯物などが1か所にまとまっていると、バランスが悪くなります。 ●本体がガタついていたり、傾いた床面に設置していませんか。 ●水準器の気泡が中心の丸の中にありますか。 ●厚手の衣類を一つだけで洗っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正、または衣類を減らしたり均一にして、ふたを閉めスタートボタンを押して再スタート
C:06 乾燥フィルターが目詰まりしている	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ →P.70 ▼ スタートボタンを押す
乾燥が終わらない	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●洗濯物は脱水しましたか。 ●洗濯物はからんでいませんか。 ●水栓は開いていますか。(乾燥中も冷却用の水を使用します) ●水道、給水ホースが凍っていませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。 ●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●給湯接続していませんか。	電源を切る ▼ 確認後 電源を入れ 再スタート
C:08 ふたのロック、解除ができない	●ふたが浮いていませんか。 →ふたをきちんと閉めてから一時停止し、再スタートしてください。	表示が消えない場合は、修理を依頼してください
C:15 乾燥フィルターが装着されていない	●洗濯のときも乾燥フィルターを取り付けてください。 ●乾燥フィルターが装着されていますか。 ●乾燥フィルターは奥まで入っていますか。 ●乾燥フィルターのパッキンがめくれたまま装着していませんか。	乾燥フィルターをきちんと装着したあと、スタートボタンを押して、再スタート

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
C:16 異物トラップが装着されていない	●異物トラップが装着されていますか。 ●異物トラップは止まるまで右方向に回してください。	異物トラップをきちんと装着したあと、スタートボタンを押して、再スタート
C:17 糸くずフィルターが目詰まりしている 異物トラップに異物がある	●糸くずフィルターが目詰まりしていませんか。 ●異物トラップに異物はありませんか。	糸くずフィルター 異物トラップ、のお手入れ ➔P.68
C:18 脱水の回転数があがらない	●排水ホースを確認してください。 ・つぶれていませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●泡が多く出過ぎていませんか。 →すすぎを行なってから脱水してください。	一時停止 ▼ 確認後 再スタート
C:19 乾燥容量オーバー	●乾燥する衣類の量を減らしてください。 ・乾燥できる衣類の量は洗濯物の種類、大きさ、布質により変わります。	一時停止し、衣類を減らしてふたを閉め、スタートボタンを押して再スタート ▼ 表示が消えない場合は、修理を依頼してください
C:20 モータが回転できない	●洗濯物の量が多い、または泡が多く出過ぎていませんか。 →洗濯物を減らしてください。 →衣類がからまっていませんか。 →洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●電圧が低下していませんか。 →電源コードを延長していませんか。 →同じコンセントにほかの機器を接続していませんか。	
異物トラップ	●異物トラップに異物があったり、糸くずフィルターが目詰まりしていませんか。	異物トラップ、糸くずフィルターのお手入れ ➔P.68
乾燥フィルター	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ ➔P.70 電源を切ると消灯します。

●これら以外の表示(F○○、C○○)が出た場合は、外来ノイズなどの影響で正しく検知できないことがあります。
電源を一度切り、もう一度やり直してください。
それでも同じ表示がでたときは使用を中止し、エコーセンターへ修理を依頼してください。 ➔P.92

●「C19」表示の乾燥容量オーバーは衣類の量で検知しています。
衣類の質によっては規定容量以下でも表示することがあります。
●衣類をほぐして再スタートしても、「C20」表示が何度も表示されるときは、使用を中止して修理を依頼してください。
●冷却運転中は、電源ボタンの「切」以外は受け付けません。また、冷却運転中に電源を切り、再び電源を入れた場合、冷却運転を継続することがあります。

■電源オートオフについて

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●一時停止やふたを開けたままの状態で、1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
●次の状態で12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
・76、77ページのようなお知らせ表示状態
●電源を入れ、スタートボタンを押さないで10分放置すると、自動的に電源が切れます。

お困りのときは(続き)

音・振動について

●洗濯乾燥機の運転中は、さまざまな音がします。
　次のような音は洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。

運転工程	音の種類
洗い すすぎ	**カチッ・カツカツ** 洗いと脱水を切り替える(クラッチ)音です。 **ピー・ヒュー** モーターの運転音です。 **ブーン** 循環ポンプの運転音です。 **ブーン** コントロール基板を冷却している音です。 **ウィーン** 風呂水ポンプの運転音です。 **ポコ・ポコ** 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。 **シャー** ダクト内の泡を消すための除湿乾燥用の冷却水を流している音です。 ●洗濯中に循環ポンプの音が一時的に大きくなることがあります。
脱水	**ブーン** コントロール基板を冷却している音です。 **ピー・ヒュー** モーターの運転音です。 ●脱水時の回転数は段階的に上げているため、高速になると音が大きくなることがあります。 ●衣類の片寄り具合により脱水時の音や振動が大きくなることがあります。
乾燥	**ブーン** コントロール基板を冷却している音です。 **ピー・ヒュー** モーターの運転音です。 **ウィーン** 風呂水ポンプの運転音です。 **ブォー** 送風ファンの運転音です。 **シャー** 除湿乾燥用の冷却水を流している音です。 **ポコ・ポコ** 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。 ●乾燥中に送風ファンの音が大きくなることがあります。

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お確かめください

	こんなときは	ここを確認してください
音・振動	音がする 振動が気になる	本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。➔ 据付説明書 ➔ 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。
		洗濯・脱水槽の中に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。 ➔ 異物を取り除いてください。
	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 ●水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。 ➔ 気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。

	こんなときは	ここを確認してください
音・振動	風呂水ポンプの運転音が大きくなる	●風呂水を吸い始めたときや風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったときに音が大きくなることがあります。
	乾燥運転中の音が気になる	●送風ファンの回転数を制御しているためです。
	乾燥運転中、「ピー」という音がする	**乾燥フィルターは正常に取り付けられていますか。** ➔乾燥フィルターを取り付け直してから運転してください。
	運転終了時に音がする	●送風ファンの動作確認のために運転しています。
音声・ブザー	運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない	**運転スタート音・終了音・終了予告音を消していませんか。** ➔運転スタート音・終了音について ➔P.63 ➔終了予告音について ➔P.63
	音声ガイドの音量調節ができない	●運転中は音量調節できません。 ➔音声ガイドについて ➔P.62
	音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは異なります。
初めに	初めて使用するのに水が出る、ぬれている(排水ホース、洗濯・脱水槽など)	●工場出荷時の性能テストの残水や、テスト後に結露した水分です。
電源(入らない・切れる・運転しない)	ボタンを押したのに運転しない	**電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。** ➔電源プラグをコンセントに差し込んでください。
		予約運転を設定していませんか。 ➔予約運転について ➔P.56
	運転途中で止まっている・電源が切れる	**停電しませんでしたか。またはヒューズ、ブレーカーが切れませんでしたか。** ➔電源「入」ボタンを押し、もう一度運転し直してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。 ➔テレビやラジオは近づけないでください。 一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源を入れてください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「C04」を表示し、運転を中断する場合があります。 ➔洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源を入れたあとすぐにボタンを受け付けない	●電源ボタンを押すと、「ピッピッ」という受け付け音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。(マイコンの処理に少し時間がかかるためです)

お困りのときは(続き)

こんなときは	ここを確認してください
表示	
すすぎ動作中に「−」が点滅する	**清水すすぎを設定していませんか。** ●清水すすぎ中は、「−」表示が点滅します。 ➔清水すすぎについて ➔P.34
スタート直後、水位の「高」ランプが点灯する	**洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入っていませんでしたか(約3L以上)。** ●洗濯物の量を正確に計測できないため、自動的に一番高い水位になります。 ➔洗濯・脱水槽の水を排水してから運転を開始してください。
洗濯物の量が少なくても、洗剤量(目安)表示が多めに表示される	●化繊、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。厚物などの衣類を洗濯する場合は、水位が高くなることがあります。
	洗濯物がぬれていませんか。 ●洗濯物に湿気が多く含んでいたり洗濯物がぬれていると、正確に洗濯物の量が計測できないため、多めに表示します。
洗い動作中に水位の「少〜高」ランプが点灯する	●洗い運転中に糸くずフィルターや異物トラップが目詰まりした場合、自動的に「ため洗い」に切り替えて、目詰まりを直す運転をします。 ➔糸くずフィルターや異物トラップのお手入れをしてください。 ➔P.68
すすぎ動作中に水位の「少〜高」ランプが点灯する	すすぎ行程をお湯取設定していませんか。 ●お湯取設定時のすすぎは、自動的に「ためすすぎ」に切り替わります。 ➔お湯取設定時の洗いや、すすぎ動作について ➔P.34
乾燥中に残時間が減らないで点滅する	●乾燥運転中に衣類の乾き具合を検知し、運転時間を追加したため点滅しています。
脱水後に残時間が点滅する	**「ほぐし脱水」を設定していませんか。** ●脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしています。 ➔一時停止ボタンを押すと自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。ほぐし脱水の設定・解除は ➔P.66
	「温風脱水」を設定していませんか。 ●温風脱水(脱水時、洗濯物に温風を吹きかける動作)が終わったあと、洗濯・脱水槽の冷却動作をしています。 ➔そのまま洗濯・脱水槽が冷めるのをお待ちください。 温風脱水の設定・解除は ➔P.65
「C02」が表示される(排水できない)	**排水口や排水ホースが詰まっていませんか。** ●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。 ➔排水口のお手入れをしてください。 ➔P.75
	糸くずフィルター、異物トラップが詰まっていませんか。 ➔糸くずフィルターや異物トラップのお手入れをしてください。 ➔P.68
「C04」が表示される(脱水できない)	**洗濯物が片寄っていませんか。** ➔一時停止ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。 スタートボタンを押すと、運転を再開します。

	こんなときは	ここを確認してください
表示	「C04」が表示される(脱水できない)	**タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。** ●一つだけで洗うと片寄りが起こりやすくなります。 →一時停止ボタンを押してから、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 スタートボタンを押すと、運転を再開します。
		洗濯・乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ●脱水中、振動が大きくなる場合があります。 →一時停止ボタンを押してから、洗濯できないものを取り出してください。 スタートボタンを押すと、運転を再開します。 洗濯・乾燥ができないもの → P.16
		本体がガタついていたり、傾いた床面に設置したりしていませんか。 →水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→ 据付説明書
	「乾燥フィルター」ランプと「C06」が表示される	**乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。** ●乾燥フィルターが目詰まりした場合、電源を入れると「乾燥フィルター」ランプが点灯し、「C06」が表示されます。 →乾燥フィルターのお手入れをしてください。→ P.70
		●乾燥フィルターを掃除したあとでも、電源を入れると「C06」を表示する場合があります。 →スタートボタンを押すと解除できます。
	洗剤量計測後に脱水表示が減る	**「ソフト」コースを運転していませんか。** ●洗濯物の量により、脱水時間を制御しているためです。
	「乾燥フィルター」ランプが点滅している	**乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。** →ふたを開けると消灯します。 乾燥フィルターのお手入れをしてください。→ P.70
風呂水(お湯取)	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	**水栓は開いていますか。** ●運転スタート後最初の3分間は水道水で運転します。 →水栓を確認してください。
		お湯取ホースは正しくセットされていますか。 →風呂水を使う → P.30
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●12分たっても風呂水が吸水されない場合には、自動で水道水による運転に切り替わります。 →浴槽の湯量を確認してください。
		Ag除菌お湯取ユニットにゴミなどが詰まっていませんか。 →Ag除菌お湯取ユニットのお手入れをしてください。→ P.73
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 →風呂水を使う → P.33
		水面から給水口までの高さは1.2mを超えていませんか。 →風呂水を使う → P.30
	浴槽内の風呂水が減らない	●節水型の洗濯乾燥機のため風呂水使用量も少なく、風呂水吸水していないように見える場合があります。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください
ホット高洗浄	ホット高洗浄が動作しない	**洗濯物の量が2kg以下ではありませんか。** ●洗濯物が少量の場合、洗濯物が熱くなり過ぎるため、ホット高洗浄は動作しません。 →洗濯物の量を2kg以上に増やしてください。
		予約運転に設定していませんか。 ●予約運転を設定した場合、ホット高洗浄は動作しません。
		●水が入った状態でスタートした場合、ホット高洗浄は動作しません。
	ホット高洗浄運転中に排水する	●温度調整のために洗濯液の一部を排水することがあります。
洗い・すすぎ	給水されない	**水栓は開いていますか。または断水していませんか。** →水栓を確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 →給水口のフィルターにたまったゴミを取り除いてください。→P.74
		水道、給水ホースが凍結していませんか。 →水道、給水ホースを確認してください。→P.90
	給水ホースから水漏れする	**水栓の形状は合っていますか。** →据付説明書を確認してください。→据付説明書
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。 →据付説明書を確認してください。→据付説明書
	すすぎ内容が変わる	**「ほこりクリーニング」が設定されていませんか。** →ほこりクリーニングの設定・解除は→P.64
		運転中に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを修正するために、「ため」または「注水」すすぎ運転をします。 →衣類の片寄りを防ぐには→P.19
		洗剤を入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ・脱水時に泡が多く出過ぎた場合は、泡の発生を抑えるため、注水すすぎに変更します。 →洗剤は表示に従って適量を入れてください。→P.24
脱水	脱水中にすすぎに戻る	**最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。** ●洗濯物の片寄りを修正するため、すすぎに戻ります。
	脱水の回転速度が変化する	●洗濯物量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転数を調整しています。
	ほぐし動作をしない	**「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。** →ほぐし脱水の設定・解除は→P.66
		●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、脱水後洗濯物のほぐし動作を行いません。 →ほぐし脱水の設定・解除は→P.66

	こんなときは	ここを確認してください
脱水	ほぐし動作をしない	**洗濯物が多く入っていませんか。** ●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。 ➔ほぐし脱水の設定・解除は ➔P.66
時間が長い	運転時間が長い	**脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。** ●自動で洗濯物の片寄りを修正するため、運転時間が長くなります。
		お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。
		●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間表示は、実際の運転時間と異なる場合があります。また、残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。
		運転の途中で洗濯物を多量に追加していませんか。 ●洗濯の途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので運転時間が長くなる場合があります。
	運転時間が長い(予約時)	●洗濯物の量や質、給水量によって予約の時間より運転時間が長くなる場合があります。 ➔予約運転について ➔P.56
	乾燥時間が長い	**洗濯物が多く入っていませんか。** ➔洗濯物を減らしてから運転してください。 厚手のものと薄手のものは、別に乾燥すると運転時間が短くなります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 ➔乾燥フィルターは、乾燥運転を行ったあと毎回お手入れしてください。 ➔P.70
		水栓は開いていますか。 ●乾燥運転だけの場合でも、水道水を使います。また、乾燥運転にお湯取設定した場合でも、運転の最初に水道水を使います。給水されないと、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 ➔運転を始める際は、水栓を開けてください。 断水または、水道、給水ホース、排水ホースが凍っていないか確認してください。 ➔P.90
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●ゴミがたまると、水道水の流れが悪くなります。 ➔給水口のフィルターにたまったゴミを取り除いてください。 ➔P.74
		排水ホースが正しくセットされていますか。 ➔据付説明書 ●排水できない場合、正常に乾燥運転できなくなります。 ➔排水ホースや排水口のお手入れをして、糸くずなどの詰まりを取り除いてください。 ➔排水ホースの先端が水につからないように設置してください。 ➔排水ホースはつぶさないでください。また、途中で10cm以上高くならないように設置してください。 ➔延長用排水ホースは3m以内にしてください。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください
時間が長い	乾燥時間が長い	**給水温度が30℃以上ではありませんか。給湯器に接続していませんか。** ●水温が高いと水冷除湿の効果が低下し、乾燥時間が長くなります。
		室温が5℃以下または30℃以上ではありませんか。 ●室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。
仕上がり	運転後の洗濯物に洗剤残りがある	**洗剤ケースがぬれていませんか。** →乾いた布でふき取ってから洗剤を入れてください。
		固まった洗剤を洗剤・漂白剤投入口に入れていませんか。 →細かく砕いてから洗剤を入れてください。
		洗剤を洗濯・脱水槽に入れていませんか。 ●直接洗濯・脱水槽に投入すると、溶け残りが生じることがあります。 →洗剤は洗剤・漂白剤投入口に入れてください。 →「ため洗い」コースで、水位を「高」に設定してください。すすぎをお湯取に設定する、またはすすぎの回数を増やすか注水すすぎで運転してください。
		石けん(天然油脂)を、洗剤・漂白剤投入口に入れていませんか。 ●石けん(天然油脂)は洗剤・漂白剤投入口に入れないでください。 →石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。 → P.28
		洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。 →洗剤は表示に従って適量を入れてください。 → P.24
	洗濯物の糸くずが気になる	**糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。** →糸くずフィルターは、洗濯運転を行ったあと毎回お手入れしてください。 → P.68
		洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。 →「槽洗浄」コースでお手入れしてください。 → P.48 「ほこりクリーニング」を設定してください。 → P.64
		●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。 →すすぎをお湯取に設定するか、すすぎの回数を増やすか、すすぎを「ためすすぎ」、「注水すすぎ」に設定して運転してください。 → P.51 →「ため洗い」コースで、水位を「高」に設定してください。 →市販の「糸くず防止用洗濯ネット」をご使用ください。 → P.19
	汚れが落ちが悪い	**洗濯物が多く入っていませんか。** →運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。 使用するコースに合わせて、衣類の量を調整してください。
		泥や固形汚れなど、落ちにくい汚れが洗濯物に付いていませんか。 →食べこぼしなど、汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、「ホット高洗浄」を設定してください。 → P.67 →泥汚れなど、汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い時間を長く設定するか、「念入り」コースで運転してください。

こんなときは	ここを確認してください
仕上がり 汚れが落ちが悪い	**洗剤を洗剤・漂白剤投入口に入れていますか。** ●直接洗濯・脱水槽に投入すると、高濃度洗剤液を作ることができません。 石けん(天然油脂)は、洗剤・漂白剤投入口に入れないでください。 ➔洗剤は洗剤・漂白剤投入口に入れてください。 また、石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。
洗濯物の黒ずみや黄ばみが気になる	**色の濃い洗濯物などと一緒に洗っていませんか。** ●少量の水で洗うビート洗浄では、汚れや染料の濃度が濃くなり、色移りや黒ずみが目立つことがあります。 ➔色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。
	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、黒ずみの原因になります。 ➔ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。➔P.24
乾きムラがある	**洗濯物を脱水してから乾燥運転を行いましたか。** ●脱水しないままの洗濯物を乾燥すると、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 ➔ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行ってください。
	●洗濯物の組み合わせや、環境によっては、乾きムラが発生する場合があります。 ➔乾き具合を「強め」に設定してください。➔P.65 または、「念入り」コースで運転してください。
	ズボンや長袖シャツなど、絡みやすい洗濯物が多くありませんか。 ●絡んだままの洗濯物をそのまま乾燥すると、乾きムラが発生する場合があります。 ➔絡みやすい洗濯物が多い場合は、脱水後に一度ほぐしたあとで、乾燥運転をしてください。
乾燥シワが気になる	**洗濯物が絡んだまま乾燥運転していませんか。** ➔乾燥前に絡んだ洗濯物を一度ほぐしてから、乾燥運転をしてください。 ➔乾燥前に洗濯物のシワを伸ばしてください。
	シワの付きやすい洗濯物を乾燥運転していませんか。 ➔「シワガード」コースで運転してください。➔P.36､38 「シワガード」コースは生乾きのまま乾燥運転を終わらせます。 運転後につり干ししてください。 ➔「標準」コースで30分タイマー乾燥を行い、運転後につり干ししてください。 ➔「ふんわりガード」を設定してください。➔P.66
	洗濯物が多く入っていませんか。 ➔洗濯物の量を少なく(約2kg以下)して、乾燥運転してください。
洗濯物がゴワゴワする	●タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てゴワツキが感じられることがあります。 ➔「ため洗い」コースで、水位を「高」に設定し、水量を多めにして洗濯してください。 ➔ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください

におい

本体からにおいがする

洗濯物ににおいがつく

●ご購入後、しばらくの間、ゴム部品などのにおいがすることがあります。使用するにつれて、におわなくなります。

洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。
●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。
➔「槽洗浄」コースを運転してください。➔ P.48

●運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。
また、黒カビの発生を抑えるため、槽乾燥運転を行って洗濯・脱水槽を乾燥させることも効果的です。➔ P.48

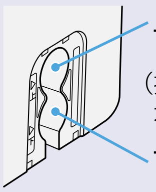
洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや、粘性の高いものを使用していませんか。
●洗濯物ににおいがつくことがあります。
➔ **においが気になる場合は、洗剤量を減らしてください。**

入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。
●入浴剤のにおいが洗濯物に付く場合があります。
➔ **においが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。**

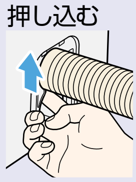
石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。
●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。
➔「槽洗浄」コースを運転してください。➔ P.48

排水口をお手入れしていますか。
●排水口が詰まっていると、異臭の原因となります。
➔ **排水口は月1回程度を目安に、定期的に掃除してください。**

●排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。
➔ **排水ホースの取り付け位置を変更してください。**



上段(上):排水口からのにおいが気になる場合
(排水ホースを上段にセットするときは、右図のように下側から押し込む)
下段(下):通常のセット位置、床面に排水トラップを設置している場合



洗剤ケース

洗剤ケースに水が残っている

●乾燥時の蒸気や、乾燥終了後の結露により、洗剤ケース内に水が残ることがあります。
➔ **気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。**

ソフト仕上剤投入口に水が残っている

●ソフト仕上剤を洗濯・脱水槽内に流すため、ソフト仕上剤投入口には若干水が残ります。
➔ **気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。**

乾燥フィルター

乾燥フィルターがぬれている

お湯取運転していませんか。
●環境状態やお湯取運転などをした場合、結露や蒸気などで湿る場合があります。湿っている場合は乾燥フィルターを外し、乾かしてください。
そのまま放置するとカビ発生の原因になります。

途中で運転を中止しませんでしたか。
●乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、乾燥フィルターが湿る場合があります。

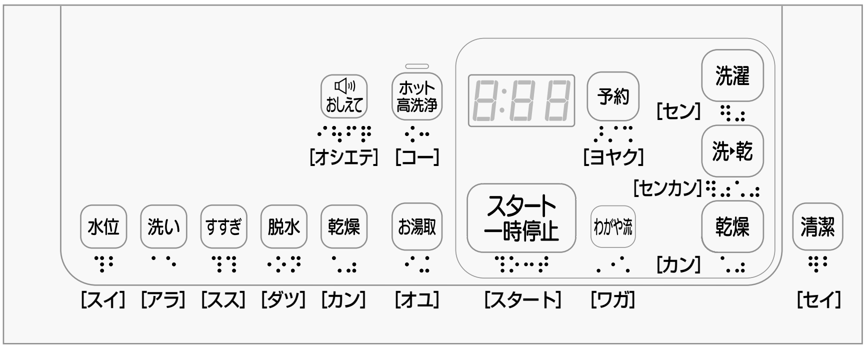
	こんなときは	ここを確認してください
乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	**乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。** ●目詰まりしていると乾燥フィルターが湿る場合があります。 →乾燥フィルターのお手入れをしてください。
本体のふた・内ふた	ふたが開かない	**が点灯していませんか。** ●点灯中はふたが開きません。 →ふたロックについて →P.22
		●ふたがをロックされた状態で電源を「切」にすると、ふたはロックされたままとなり、開きません。 →電源ボタンを入れてください。ふたロックが解除されます。
		脱水中に電源を切りませんでしたか。 ●脱水中に電源を切ると、そのあと電源を入れても、ふたがロックしたままになります。 →脱水の惰性回転が止まるまでは、ふたロックを解除しません。(約3～5分間)
		乾燥中に電源を切りませんでしたか。 →電源を入れてしばらくお待ちください。 洗濯・脱水槽内の温度が下がると、ふたロックが解除されます。
		「高温」ランプが点滅していませんか。 ●乾燥運転や温風脱水運転により洗濯・脱水槽内が高温になっている場合は、洗濯·脱水槽の温度を下げるため、冷却運転を行います。 →洗濯·脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。 温度が下がると、ふたロックが解除されます。
排水口	排水口が詰まる	●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。 →排水口は定期的に掃除してください。(1回／月) →P.75
		●「ため洗い」コースや「槽洗浄」コースなどを運転していただくと、排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。
		●別売りの「糸くずボックス」を販売店でお買い求めください。 →「糸くずボックス」WLB-2 →P.94
結露	表示部が曇る	●お湯取または乾燥運転したときや、水道水での運転でも、環境状態によっては蒸気や結露で表示部が曇る場合があります。 →洗濯・脱水槽の温度が下がると、表示部の曇りも消えます。
	結露で床面がぬれている	●乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。 →別売り部品「洗濯機用トレー」を設置することをおすすめします。→P.94
そのほか	予約を設定したとき、予約時間になっていないのに洗濯·脱水槽に給水する	●給水ホース内の空気を抜く動作をしています。 →水道水なので問題ありませんが、色移りしやすい洗濯物は、ほかの洗濯物と一緒に予約洗濯しないでください。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください
そのほか	洗濯・脱水槽が変色する	●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色を起こす場合があります。 ➔気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	●床面に落ちていないか確認し、落ちていない場合は使用を中止し、エコーセンターへご相談ください。➔P.92
	本体上部(後部)が暖かい	●本体上部(後部)付近に乾燥ユニットがあるため、乾燥運転中は暖かく感じることがあります。
	水がたまらない(バケツなどで水を入れるとき)	電源が入っていますか。 ➔電源を入れてください。 電源を入れると排水弁が閉まり、水をためることができます。

操作パネルの点字内容

●操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。



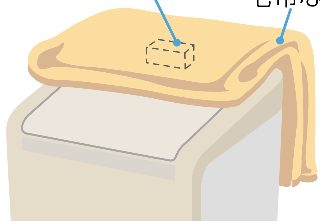


もしものとき

凍結の恐れがあるとき

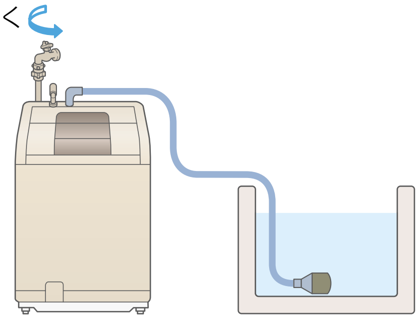
1. **水栓を閉める**
2. **電源を入れ、「標準」コースを選び、スタートボタンを押して運転する**
3. **洗剤量が表示されてから、給水ホースを外し、下に向ける** →据付説明書P.13
   ●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
4. **約1分間運転して一時停止ボタンを押す**
   ●給水ホース内の残水を抜きます。
5. **お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からAg除菌お湯取ユニット(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す** →P.35
6. **排水ホースを排水口に差し込む**
7. **「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する** →P.54
8. **一時停止ボタンを押してから、電源を切る**
   ●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。



もし凍結したときには

1. **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける**
   ●お湯取ホース、Ag除菌お湯取ユニットも同様にお湯につけます。
2. **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する**
3. **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける**



4. **電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)**
   ●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)
5. **次の3点を確認する**

(1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
　➡ 回せることを確認
(2)電源を入れ「脱水のみ」 →P.54 をスタートし、排水するかどうか
　➡ 排水することを確認
(3)風呂水が吸水されるかどうか
(「標準」コースでお湯取設定して運転する)
　➡ 風呂水を吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2～4を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」➔ P.92 にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

76～88ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	BW-D9KV
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00〜19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00〜17:30(月〜土)、9:00〜17:00(日･祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕様

本 体

型式	BW-D9KV
電源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	9.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	9.0kg（乾燥状態での布質量）
標準乾燥容量	6.0kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	35L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	9kg 洗濯時 74L（洗濯「標準」コース） 6kg 洗乾時 97L（洗乾「標準」コース）
電動機の定格消費電力	530W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1220W（50-60Hz）
定格消費電力	1380W（30℃）
洗濯方式	ビート式
水道水圧	0.03～0.8MPa ｛0.3～8kgf/cm²｝
外形寸法	幅650mm×奥行645mm×高さ1,040mm
質量	約63kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	55W（50-60Hz）	揚水量	毎分10L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 24V		
定格電流	DC 2.3A	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）

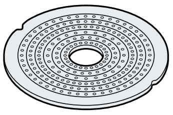
循環ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	34W（50Hz-60Hz）	定格電流	DC 2.2A
定格電圧	DC 24V	揚水量	毎分18L

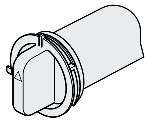
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2010年1月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

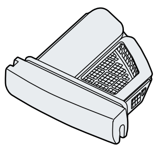
■お洗濯キャップ（MO-F89）
（部品番号MO-F89-001）
希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）



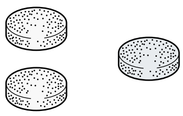
■異物トラップ
（部品番号BW-D9JV-050）
希望小売価格
525円（税抜500円）



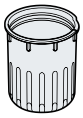
■糸くずフィルター
（型式 NET-D9JV）
希望小売価格
420円（税抜400円）



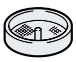
■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット
（部品番号BW-D9JV-088）
希望小売価格
315円（税抜300円）



■お湯取ポンプストレーナ
（部品番号BW-D9JV-077）
希望小売価格
735円（税抜700円）



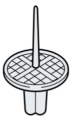
■お湯取ポンプネット
（部品番号NW-7S-057）
希望小売価格
315円（税抜300円）



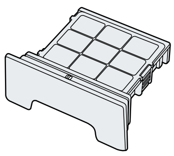
■お湯取ポンプAg除菌ユニット
（部品番号BW-D9JV-078）
希望小売価格
2,520円（税抜2,400円）



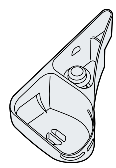
■ポンプフィルター
（部品番号BW-DV9F-081）
希望小売価格
315円（税抜300円）



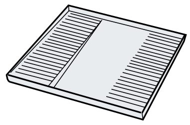
■乾燥フィルター
（部品番号BW-D9KV-001）
希望小売価格
2,520円（税抜2,400円）



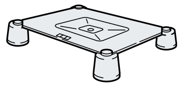
■洗剤ケース
（部品番号BW-D9JV-062）
希望小売価格
1,050円（税抜1,000円）



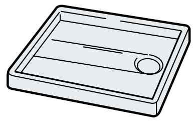
■洗濯機用トレー（YT-1）
●結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円（税抜7,000円）



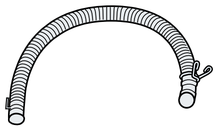
■全自動専用設置台（UP-D2）
●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。
希望小売価格 5,250円（税抜5,000円）



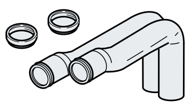
■洗濯機用防水パン（TP-780）
●本体からの水漏れや、結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
12,600円（税抜12,000円）



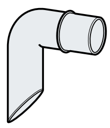
■延長用排水ホース（約80cm）
（部品番号KW-50K1-023）
●排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格
840円（税抜800円）



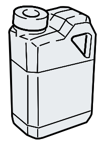
■直下排水L形パイプ（HO-P5）
希望小売価格
1,050円（税抜1,000円）



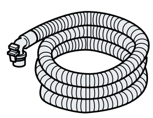
■640幅防水パン用直下排水キット（HO-P10）
希望小売価格
840円（税抜800円）



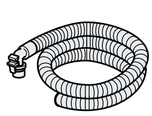
■洗濯槽クリーナー（SK-1）（塩素系/1500mL）
●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円（税抜2,000円）



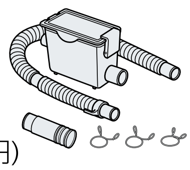
■お湯取ホース(約7m)
（部品番号NW-7P5-045）
希望小売価格
1,890円（税抜1,800円）
●Ag除菌お湯取ユニットは付いていません。



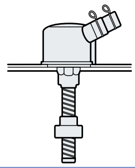
■お湯取ホース(約5m)
（部品番号NW-7P5-046）
希望小売価格1,785円（税抜1,700円）
●クリーンフィルター付きです。
（Ag除菌お湯取ユニットは付いていません）



■糸くずボックス（WLB-2）
（同梱排水ホース：長さ80cm）
●排水ホースに取り付け、洗濯・乾燥中の糸くずなどを集めて取り除きます。
希望小売価格 3,570円（税抜3,400円）



■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
希望小売価格4,200円（税抜4,000円）



●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

MEMO

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）
JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12

3-M4423-1D
3-M4426-1
A0(S)